

御 ONJUKU 宿

No.694

町勢 特集号

2019.令和元年



御宿町 10大ニュース

- ⑤御中生大活躍!
- ⑥千葉大学病院と町共同によるコホート研究
- ⑦月の沙漠記念館 入館者75万人達成
- ⑨日西墨友好の絆記念日式典
メキシコからアステカ舞踊団来日

関連18~19P

お知らせ版	御宿町10大ニュース	保健福祉課	建設環境課	産業観光課	教育課	企画財政課	総務課	新年の挨拶	目次
36	2018	福祉	環境	農工観光	学校教育	学校教育	・	・	・
、	、	・	建設水道	農林水産	・	・	・	・	・
37	35	・	・	・	・	・	・	・	・
19	17	・	・	・	・	・	・	・	・
17	16	・	・	・	・	・	・	・	・
16	15	・	・	・	・	・	・	・	・
14	13	・	・	・	・	・	・	・	・
13	11	・	・	・	・	・	・	・	・
11	10	・	・	・	・	・	・	・	・
10	9	・	・	・	・	・	・	・	・
9	7	・	・	・	・	・	・	・	・
7	4	・	・	・	・	・	・	・	・
4	3	・	・	・	・	・	・	・	・
3	2	・	・	・	・	・	・	・	・
2	1	・	・	・	・	・	・	・	・
1	0	・	・	・	・	・	・	・	・
P	P	P	P	P	P	P	P	P	P

笑顔と夢が膨らむ町に邁進します



御宿町長 石田 義廣

新年あけましておめでとうござ
います。

町民の皆様にはご家族おそろいで輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

平素、町政への多大なご理解ご協力をいただいておりますことに厚く御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと全国的に、また県内各地において台風や豪雨による大きな災害が発生いたしました。当町において甚大な被害はありませんでしたが、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。今後、台風など大型化する自然災害に一層の防災対策の強化を図っていききたいと思います。

町政において、町議会議員選挙が執行され、女性議員2名を含む12名の議員が新たに誕生しました。町民の皆様のために共に力を尽くして参りたいと思えます。

本年も防災、福祉、教育など各施策を充実するとともに、産業、文化の振興に努めて参ります。

防災対策として、防災行政無線のデジタル整備が本年度（令和2年度）完成し、避難所の施設の拡充を進め、防災訓練を各自防防災会と連携して実施し、一層の防災意識の高揚を図ります。消防防災においては、消防団員の確保対策事業に引き続き取り組むほか、消防施設整備として、第2分団詰所及び第1分団詰所の建設を進めます。

福祉施策については、出産育児祝い金や高校生通学定期補助、ひとり暮らし等を対象とした緊急通報装置など、年代や生活状況に即した支援策の展開に努めています。また、地域再生計画にある「多世代交流事業」や「地域の支えあい事業」において、地域の方々が気軽に集える場所づくりを進めています。昨年度は、実谷・七本地区で地域の皆さんが中心となった「寄茶場」や御宿台の自治活動による「ふれあいの家」など、地域での支え合いが芽生えはじめています。

健康づくりの面では、生活習慣

病予防や介護予防教室の拡充に努めるとともに、運動器の状況を調査する「ロコモ度」テストを引き続き千葉大学と協働し行うなど、住民の健康維持・向上対策を推進します。また、在宅医療と介護サービスとの提供における連携体制構築のため、医師や福祉事業者の皆さんとの協議を進めていきます。

各公共施設のバリアフリー化を進めるとともに、御宿駅へのエレベーター設置について、広くご意見をいただきながら可能性に挑戦します。

教育環境の整備について、各小中学校にエアコンを設置し、良好な学習環境づくりを進めました。

観光振興について、東京オリンピック・パラリンピックの年を迎え、インバウンドへの対応にも力を注ぎます。また、近隣市町と連携し、広域的観光を検討実施します。きれいな海岸を活用してのライフセイビング大会やビーチバレーボール大会などマリンスポーツイベントの拡充維持に努め、さらなる交流人口の増加を図ります。

中央国際高等学校生徒の皆さんによる町内宿泊施設を活用してのスクーリング事業により、若き日に農業・漁業体験を重ねた青年たちが成長し、やがては観光や定住の扉が開かれることを期待します。

有害鳥獣対策について、地域の方々のご協力をいただき、共に強化を図っていきます。漁業振興について稚貝の放流事業など、つくり育てる漁業を進め、漁港施設の維持向上と適正管理に努めます。

おんじゅくまちかどつるし雛めぐり事業について商工会を始め各団体と連携し、より一層の集客を図るため近隣市町村とのさらなる広域連携を検討します。

文化の振興について、十一月にメキシコの文化や事情に精通されるヴァイオリニスト黒沼ユリ子氏を日墨友好文化大使として委嘱をさせていただきました。姉妹都市アカプルコ市やテカマチャルコ市をはじめ、メキシコとの文化交流を進め、友好を深めることができればと願っています。

より一層きれいなまちづくりを目指し、公約といたしました全町公園課の設置について準備に取り掛かります。

議会をはじめ広く町民の皆様のご意見ご支援を頂きながら十カ年総合計画に見る「笑顔と夢が膨らむまち」ともに支え合う挑戦と再生“を目標に邁進します。

結びに皆様の益々のご健勝ご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和二年一月吉日

御宿町長 石田義廣

町民のための議会であるために



御宿町議会議長
土井 茂夫

皆様方には、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

皆様方の平素からの町政及び議会運営に対する暖かいご理解とご協力に感謝しますと共に、先の台風15号や豪雨等の被害に遭われた方におかれましては、心よりお見舞いを申し上げ、一刻も早い復旧と災害に強いまちづくりに向け、町議会としても取り組んでいく所存です。

さて、昨秋の町議会議員選挙では、御宿町初となる女性議員が選出されました。議員の顔触れも新たになり、御宿町の更なる活性化のため、議員一同共に切磋琢磨し

て参ります。議会改革という視点においても、現在、少しずつではありますがありますが、議会で行われる会議のあり方などを見直し、議会、執行部共に、更に活発な議論を行える体制づくりに取り組んでいるところでです。

年齢、性別等に関わらず、様々な角度からの意見を自由に出し合い、大いに議論し、お互いに理解を深め、誰もが「住んでよかった」と思えるまちを実現するため、御宿町議会議長として円滑な議会運営と議会の活性化に誠心誠意努めて参ります。

昨年は、ラグビーワールドカップの開催で日本中が歓喜と熱狂に包まれました。テレビ等で報道された試合の様子をご覧になり、胸を熱くされた方も多いことでしょう。新たな年を迎え、東京オリンピック・パラリンピックの開会が間近に迫り、スポーツがもたらす感動を感じられる機会も昨年以上

に多くあると思います。外房地域が競技会場となっている種目もあることから、御宿町を訪れる方の増加も見込まれ、町においても大きな賑わいがあることを期待しています。

また、政府より第2期地方創生事業のスタートが発表され、今後より一層、御宿町がもつ魅力に磨きをかけ、発信していく力が求められることとなります。現在進められている「生涯活躍のまち・おんじゅく（御宿版CCR）」事業もさることながら、子育て環境の改善、各種産業の活性化を目指し、御宿町に関わる全ての方が1つのチームとなり、諸課題の解決に向け取り組まなくてはなりません。

地方自治体の中で、議会は、町民の皆様の声を行政に反映させる「議決機関」、行政が公平・適正に運営されているかを監視する「チェック機関」としての役割を担っておりますが、御宿町議会としましては、その役割の重要性と「町民のための議会」であることをしっかりと認識し、皆様方か

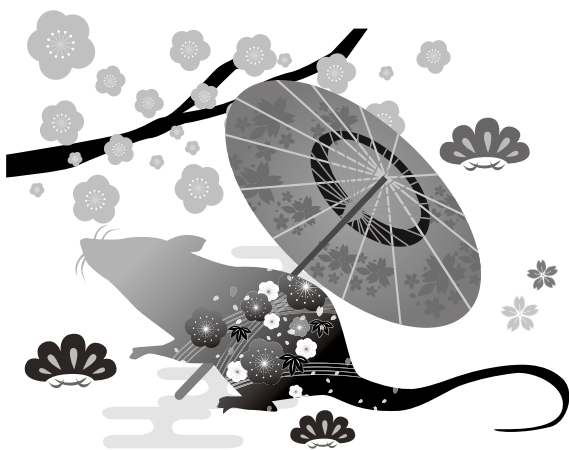
ら寄せられる期待に応えられるよう、力の限り励んで参ります。

皆様方におかれましては、旧に倍しましてのお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご多幸を心から祈念いたしまして、新春のご挨拶といたします。

令和二年一月吉日

御宿町議会議長 土井茂夫



災害から我が身を守る行動を 「日頃の備えと早めの避難」

【消防】

御宿町消防団は、所轄する地域において、月1回の夜警の実施や機械器具点検、各種訓練を行っています。また、年間行事として、訓練礼式や消防操法訓練を行う統一訓練、町花火大会での警戒、町総合防災訓練での活動や消防団の紹介や体験等を行う消防団フェスタ、中継送水

訓練や消防車両での町内パレードを行う防火デー、歳末には特別警戒夜警を実施しています。こうした訓練などを通じ、引き続き団員の消防防災知識と技術の向上を図り、常備消防と連携を取りながら火災や風水害などの自然災害に対応した活動・警戒を行います。



▲夷隅支部消防操法大会

町では、水害・土砂災害から早めの避難を即すため、避難情報に警戒レベルを加えて発令するとともに、防災

【防災】

記録的な暴風雨をもたらした台風15号、19号及び10月25日の大雨により県内では、住家の被害や広範囲で長期にわたる停電、土砂災害など、甚大な被害が発生しました。町においても暴風による屋根などの一部損壊が多く発生したことから住家被害の復旧支援に取り組んでいます。



▲総合防災訓練

訓練・避難誘導訓練・被害情報等収集伝達訓練が実施されました。

行政無線や「御宿町防災行政メール（登録制メール）」、スマートフォン用アプリ「防災情報全国避難所ガイド」などの複数メディアを活用して避難行動を呼びかけています。また、令和2年度の防災行政無線デジタル化整備に伴い新型の戸別受信機への切替を検討しています。

【交通防犯】

子どもと高齢者の交通事故防止、自転車の交通ルール取得のため、いすみ警察署や交通安全協会、交通安全推進隊と連携し、町内小中学校において、交通安全教室を実施したほか、大原教習所にて開催された交通安全リーダー研修に参加しました。また、全国交通安全運動期間中に交通安全啓発イベントを実施し、交通安全に対する意識の高揚を図りました。

【行政】

職員の働き方改革、会計年度任用職員制度への移行などに対応するため、業務効率の向上のための工夫や改善が求められています。第8次行政改革大綱の計画的な進捗管理を進める一方、日々の業務において事務効率を高め、いくために、職員個々の意識改革と職務遂行能力の向上が必要です。

また、住民ニーズの多様化に行政サービスを対応させ、町の活性化や定住化の促進を進めていくためには、先進的な取り組みについて調査研究し企画立案をして具体化する必要があることから、従来の職員研修に加え、セミナー等に積極的に参加する機会を活用しています。野沢温泉村との交流については、住民相互の交流の活性化に加え、今後の物産の交流販売促進のための協議を進めています。

住民サービス多様化への対応と職員の職務遂行能力の向上に向けて

地域への移住促進事業や住民の主體的な まちづくり事業の支援に取り組みます

移住促進と関係人口の 増加に向けた取り組み

持続可能な地域の実現には、地方への新しい人の流れが必要です。御宿への移住や都市と御宿との二拠点活動の促進、御宿の人、地域と多様な関わりを持つ関係人口の増加に向け、次の施策を実施しました。

○御宿での暮らしを都市部 でアピール

まずは多くの人に御宿での暮らしを知ってもらうため、主に都市部でのPRイベントに参加しました。1月からの1年間で東京都心や神奈川県横浜市で行われた計7回のイベントに参加し、多数の来場者に向けて、広報活動を実施しました。このうち延べ66組79人の方に直接相談させていただき、御宿の



▲生活が一変する「移住」をサポートします。

気候や東京からの距離、普段の買い物場所、公共交通機関の状況など、詳しく御宿の暮らしを紹介しました。また、昨年11月に引き続き、3月に御宿町単独PRイベントを横浜市で開催し、御宿での暮らしに興味がある方たちを対象に、御宿のUIJターン（大都市圏の居住者が地方に移住する動きの総称のこと）者や地域おこし協力隊の活動や暮らしを紹介しました。

これらのイベントへの参加をきっかけとして御宿へ移住された方もおり、改善を重ねながら継続して実施していきます。

○地域おこし協力隊による 移住・交流活動

現在、富樫隊員、三次隊員の2人の地域おこし協力隊が御宿の移住定住促進のために活動しています。それぞれ、町外出身でありながら、御宿町を盛り上げたい、御宿を将来まで残したいという熱い思いを抱き、地域に溶け込み、根を張り、それぞれの経験と人脈を生かして、移住

○御宿での「お試し暮らし」 をサポート

御宿への移住を検討されている方が、まちの気候や雰囲気を感じたり、住居や仕事を探す活動をしたりする際の宿泊費をサポートするお

試し暮らし滞在費補助金制度は、制度開始からこれまで延べ15組30人の方にご利用いただき、その中から実際に移住された方もいます。現在、利用できる施設は「御宿ゲストハウス 海おやぶん」

1か所ですが、浜地区に新たに施設を整備中であり、施設の選択肢を増やして利用しやすい制度としていきます。



▲ゲストハウス海おやぶん
経営する夫婦も移住者です。

者等とをマッチングする「御宿空き家バンク」を設けています。空き家を他の人に活用してもらいたいとお考えの方はぜひ企画財政課（047-0168-2512）へご相談ください。

地域に適切な公共交通の 実現に向けた取り組み

自動車を運転しない方たちをはじめ、誰もが公共交通を利用して外出できるまちづくりの必要性は非常に高くなっています。地域公共交通を維持、活性化するため、行政だけでなく交通事業者や利用者とともに、地域のニーズに合致した仕組みを作り上げていく必要があります。

○空き家バンク制度で空き 家の有効活用を促進

後継者不足などにより深刻化する空き家問題。町では活用していない空き家と、それを希望している移住希望

ピアミー号は、自宅から主要施設までを乗り合いで移動する最も身近な公共交通として、特に高齢の方から好評をいただいています。ご利用には事前登録が必要で、登録後は利用ごとに電話で予

約します。車両は10人乗りのワンボックスタイプで、自動乗降ステップと大型グリップで乗り降りも簡単です。

迎えの時間が気になるときは、スマホから簡単にエビアミー号の位置が確認できる機能をお使いください。近年、スマホの所有率は高齢者の方でも高くなってきたため、この機能は多くの方にご利用いただいています。

町では利便性向上のため新たに次のアクションを実施しました。

○エビアミー号利用者に当
日のタクシー料金半額(最
大500円)助成

買い物や通院等の交通便利性向上のため、8月1日からエビアミー号でお出かけた場合に、その日の帰りのタクシー料金の半額を助成する事業を開始しました(助成額は最大500円)。エビアミー号での帰りの時間を気にせず買い物や通院に出



▲エビアミー号

かけたり、エビアミー号が運行されていない時間に帰宅したりするときなどにご利用ください。

○利用状況に応じた共通乗
降場所の改善

令和元年12月2日(月)から、共通乗降場所を「御宿台パークゴルフガーデン前」からラビドールクリニック付近に変更し、名称も「ラビドールクリニック前」へ変更しました。

住民への主体的な活動支援・起業支援、移住者支援

○活力と魅力ある地域づくり活動の推進

町では、住民の皆さんの主体的な事業や活動を支援しています。

今年度対象となった事業は、Onjuku海のスポーツ体験実行委員会が主催する『Next Generations Onjuku 海のスポーツ体験会』と御宿台自治

会秋祭り実行委員会が主催する『令和元年度御宿台秋祭り』が対象事業となりました。

海のスポーツ体験会では、地域の子ども達に海での新しい楽しみ方を提案、体験すること、海の楽しさや知識、理解を深め、次世代への継承を目的とし、ビーチフ

ラグやサーフィン体験、宝探しなどが実施されました。

また、今年で10回目となる御宿台秋祭りは、海と山から



▲御宿台秋祭り

体的な取組団体が、モデル的で発展性のある事業を行う場合(年額100万円を限度)に最大3年間補助するものです。今年度は4件の応募があり、審査の結果1件が採択となりました。

○町への移住・定住を支援

今年度新たに創設された御宿町移住支援事業支援金制度は、直近5年以上東京23区に在住又は通勤していた等、移住元に関する要件に該当し、御宿町に平成31年4月5日以降に転入している等、移住先に関する要件を満たしており、かつ、その他の要件の全てに合致した交付対象者が、

豊富にもたらされる自然の恵みと恵みに感謝し、住民相互の交流と親睦の輪を広げ、住民協働による楽しく暮らしやすい魅力あるまちづくりの振興を目的に海産物や農産物の出店、ダンスや歌、演奏などが行われました。

○起業の第一歩を支援

昨年度創設された御宿町まちづくり活動ファーストステップ支援金制度は、将来にわたり活力ある御宿町を維持するため、自主的かつ主

千葉県の地域しごとマッチング支援事業における移住支援金対象法人に登録した法人又は起業支援金の交付決定を受けた方に移住支援金を交付するものです。移住支援金の額は、世帯の場合は100万円、単身の場合は60万円が交付されます。

**生涯活躍のまち・おんじゅく
(御宿版CCRC)事業**

生涯活躍のまち・おんじゅく(御宿版CCRC)構想に基づく、御宿町では、地域再生計画「生涯活躍のまち・おんじゅく(おんじゅくまるごと生涯活躍・安心のまち)」を策定し、2年目になります。

○地域再生計画の目標

町の課題である人口減少、高齢化、そして経済の活性化に対応していくため、地域の自然環境や都心に近い地理的条件、農産物・海産物などを活かしながら、行政と地域住民をはじめ、大学や高校、企業が協働・連携し、御宿町に暮らす者並びに訪れる者が、年齢や性別、障害の有無などにかかわらず、皆が心豊かに暮らすことができる「生涯活躍のまち」を目指します。

○具体的には

住民と行政の協働により、生活支援・支え合いと多世代交流の仕組みづくり、地域資源を生かした産業の振興や交流人口の増加、豊かな自

然の中で住まいや理想の暮らしを実現する移住促進を図るほか、医療機関や福祉・介護事業者と連携して、御宿

町を終の棲家とするための継続的ケアを受けることができる体制の整備などにより、地域住民と移住者が安心して暮らせるまちづくり、自立した持続可能なまちづくりを進めます。

○平成31年中の実施事業

・生活支援・支え合いサ
・ビス事業及び多世代交流
の仕組みづくり事業

生活支援・支え合いサ
ビス事業では、社会福祉セン
ターにおいて民間業者の協
力のもと、カラオケを使用し
た運動教室や食事を開催
しました。

多世代交流の仕組みづく
り事業では、実谷地区におい
て、三育学院大学の看護学生
や教員、地域の方と協働し、
子どもから高齢者まで多世
代が交流し、集える「寄茶場
(よつちやば)」を開催して
います。

11月からは、御宿台地区に

おいても町の補助金を活用
した交流サロンがスタート
しました。



▶賑やかに昔遊び
(寄茶場にて)

また、交流拠点として借り
上げた浜地区の空き店舗で
は、地域おこし協力隊など新
たな担い手も加わり、地域の
方だけではない幅広い方々
の交流事業が行われました。
現在、新町朝市通りにおいて
も交流拠点の整備を進めて
いるところです。

引き続き、地域の皆さん
が、気軽に集え、楽しみなが
ら、地域の支え合い活動に参
加できる仕組みづくりを進
めます。

・サービ付高齢者住宅事
業者・介護事業者等誘致
セミナー及び視察の実施
事業

県内及び近県の事業者を
対象に町への関心度や介護
事業を展開する上で行政に
期待することなどのアン
ケートを実施するとともに、
地域再生計画に関するセミ
ナーを開催しました。

セミナーには、御宿町に関
心のある8事業者の参加が
あり、地域の現状や地域再生
計画の概要等を説明すると
ともに、町内の視察を行いま
した。

・商品開発及び交流拠点づ
くり事業

地元の産物を活用した特
産品の加工、開発のため、浜
地区にある空き店舗を活用
した拠点づくりを進めてい
ます。現在、施設の空間デザ
インを検討し今後、多くの
方々が楽しみづくりや体験
ができる拠点づくりを進め
ています。

・移住交流促進事業

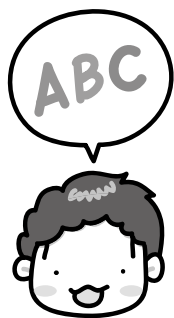
東京都心や横浜で開催さ

れる移住イベントに積極的
に参加し、移住相談を実施し
たほか、お試し居住用住宅の
整備を行いました。なお、移
住定住ツアーは、悪天候のた
め、中止となりました。

・小学生週末英語教室・算
数教室、週末御宿学習塾

町教育委員会では昨年に
引き続き、小学生英語教室
(4年生)、中学生週末御宿学
習塾(3年生)を実施してい
ます。今年度新たな取り組み
として、小学生算数教室を開
講しました。町内の小学校5
年生の希望者を対象に毎週
土曜日の午後公民館で実
施しています。

算数の中でも中学校数学
の基礎部分となる小数、分数
などの単元を重点的に指導
し、基礎学力の向上を支援す
ることを目的としています。



まちづくりはひとづくり 次代を担う力を育む教育の推進

教育課学校教育班では、「まちづくりはひとづくり」という基本方針に従い、現代

の変化の激しい社会をたくましく「生きる力」を育むために、創意・工夫した取り組みを推進しています。そのため、各学校で、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、地域の教育財産を活用し、地域との連携を生かした特色ある教育活動を展開しています。

【御宿中学校】

本校の学校教育目標は『豊かな心と確かな知性をそなえた、心身ともにたくましい生徒の育成』です。「地域の特色を生かした教育課程」を編成し、学校教育目標実現に向けて日々取り組んでいます。そのため、積極的に地域と連携し、子ども一人ひとりの育成に努めています。

海と山の子交流会

御宿町と野沢温泉村の交流事業である1年生を対象とする「海と山の子交流会」は今年度で44回目を迎えました。

交流内容は、漁船遊覧体験、海水浴、ライフセーブ、イカの一夜干し体験等です。今年度はライフセービング協会のご協力をいただきライフセーブ教室が日程に入りました。ビーチフラッグではとても盛り上がりました。海辺のバーベキューやイカの一夜干し教室も楽しく貴重な体験ができました。思い出深い3日間となりました。町の交流事業を踏まえた教育実践により、お互いの地域の理解や人との絆を深め、感謝の心を育む活動を行うことができました。

つるし雛づくり

1年生の総合的な学習の時間に御宿町伝統工芸品の

一つである「つるし雛」づくり体験学習を実施しています。御宿町商工会女性部の方々に講師を迎え実施し、今年度で14回目となりました。今年は野沢温泉村の伝統工芸品である「鳩車」をモチーフにするつるし雛を作成しました。完成したつるし雛は1月に行われる海と山の子交流会のお土産として持参します。布で作られ完成した愛らしい「鳩車」からは、心のこもった温かさが感じられました。ものづくりを通して、地域の伝統文化を学ぶことができました。



▲つるし雛づくりの様子

命の海洋教育

本校では、「命を大切に育てる子どもを育てる」ために横

断的な学習「命の海洋教育」を実践しています。これは町教育委員会及び日本ライフセービング協会と連携し、道徳、保健体育、社会、音楽、総合的な学習の時間等の教科横断的な学習の教育課程を編成しているものです。

毎年、4月の授業参観では、全学年で道徳の授業を展開しています。どの学年においても「海」と「生命尊重」をテーマに自作教材を活用しています。1年生は「助けられた三百十七の命」、2年生は「大切な命」、3年生は「負けない涙の後誓う」というように、各学年の発達段階に応じた構成にしています。授業内容が深まっていく中で、涙する生徒や保護者の姿も見られます。

保健体育の体育分野では、7月の水泳の授業として、「ライフセービングスキルを学ぶ」をテーマに全学年が御宿海岸にて、ライフセーバーの現場で実践されている理論や方法を取り入れ、本物の用具を使用した授業を行います。

た。保健分野では、11月に「応急手当の意義と基本」としてAEDを使用した心肺蘇生法の授業を行いました。また、社会科の歴史分野では、「ドン・ロドリゴと御宿町」をテーマに史実を地域素材として教材化し、音楽科では、合唱組曲「あの日を忘れない」を学習します。この曲は、卒業式の全校合唱曲にもなっています。



▲命の海洋教育の一コマ（上・下）

これからも「御宿の子どもたち」のために、行政、地域、家庭と連携し、ねらいを明確化し、「御宿町ならではの」特色ある教育活動を充実させ、子どもたちの郷土愛、思いやりの心を育んでいきます。

元気いっぱい 御宿小
「頭も心も体も元気」

【御宿小学校】

本校の教育目標は、「ふるさとを愛し、確かな学力を身に付け心豊かでたくましい児童の育成」です。子どもたちがこれからの時代を生き抜くために必要な力の育成を目指して日々活動しています。4月から、多くの方々の御協力と御支援をいただき、「頭も心も体も元気」な児童を育てています。



▲御宿小学校航空写真の様子

「頭も元気」のために

児童一人ひとりに応じたきめ細やかな指導を推進しています。基礎基本の定着のために夏休み中に実施した学習会では、大多喜高校の生

徒ボランティア8名の支援を受け、5・6年生が算数の学習に取り組みました。また、地域の伝統や文化、自然などの素材を生かした取り組みを進めています。地域の自然を教材とした自然観察会では清水川の生き物について学ぶことができました。

「心も元気」のために

道徳教育の推進として、御高齡で現役の海女さんの生い立ちや昔、外国船が座礁した際に、町の住民が協力して助けた話、御宿小学校が創立した歩み「五倫鬻物語」と地域の先人の生き方に学ぶことを目的に独自の教材を活用しています。

また、房州御宿音頭を町内の「絹子社中」「春潮会」の方々から教わり、6月8日の運動会で披露することができました。

「体も元気」のために

防災教育を中心とし、自分の周囲に関わる危機から自分の命は自分で守ることが

できるようにしています。各学年の発達段階に応じた系統的な防災教育やライブジャケットを活用したサバイバルスイミング教室を計画的に行いました。

また、地域の環境を生かした「なぎさマラソン大会」を実施しました。走った後は、町の観光協会・愛護会の皆さんが作ってくださいました御宿小なぎさマラソン名物の「イセエビ汁」をいただきました。

実行委員制による 児童主体の探究活動

【布施小学校】

本校の教育目標は、「学校大好きー楽しく学ぶ児童の育成ー」です。行事を行う際は、実行委員を組織して活動しています。これは教師主体でなく、児童主体となり計画運営するものです。何回も考え、活動することで、社会を体動かしていくプロセスを体験し、自分の力で、できたという達成感や自信につなが

るので、これからも継続していきます。

運動会

実行委員は4年生以上の高学年児童で組織され4年生は、先輩達に教わりながら活動しました。今年度は、より地域との交流を図りたいという観点から、高齡者の方と1・2年生のぎる引きを新たに企画しました。高齡者にはお決まりの運動会種目ですが、ぎる引きをご存じない保護者の方も盛り上がりました。



▲布施小 運動会の様子

布施まつり

年々減少する児童数にともない、年を追うごとに保護者・地域の方の力をお借りしないと難しくなっている

なか、実行委員の児童を中心に何回も話し合いを重ね開催できました。今年度のテーマは「ふれあい・笑顔・協力」でした。オリンピックを来年に控え、前回の東京オリンピックに関わった地域の方のお話や、昔遊び・ゲームなどを行いました。地域の方々の力に、子ども達も大変驚き、改めて地域のことを知るよい機会となりました。今回あげた他にも実行委員を立ち上げ、児童主体の活動を多く設定しています。その活動を通じて自ら考え、解決していく児童主体の探究活動につながっています。全校児童50人の少人数だからこそ、多くの場で、全員が活躍できる布施小学校を目指しています。



▲布施まつりの様子

地域とともに、交流の和の時代へ

【公民館】

公民館では各種教室の開催や自主グループ活動などの様々な生涯学習活動が行われています。

主催教室では菜園教室や英会話教室、パワーヨガ教室を開催しました。また文化体験教室では和菓子教室や着付け教室、編み物教室などを行い、生涯学習のきっかけづくりに努めています。

主催事業では大学による出前講座や七つ子祝い、来年1月には青少年相談員の協力による成人式を挙げるほか、児童向けの教室は習字教室やキッズ英会話教室、児童合唱団などがあり、また放課後子ども教室では、公民館の裏庭を使つてのミニパークゴルフやネイチャーゲーム、子ども料理体験などを実施し、子どもたちが楽しい時間を過ごせるよう努めています。

文化祭では東海大学、慶應義塾大学、城西国際大学によ

る講演会や講座をはじめ、絵画、写真、手芸、コーラス、合奏、ダンス、舞踊、囲碁、健康麻雀など自主グループの皆さんをはじめ、地域の皆さん

が日頃の成果を発表しました。このほか、第36回スペインギターコンクール優勝者による友好コンサートも実施しました。



▲スペイン友好コンサート
仲山氏

また、使いやすく過ごしやすい図書室を目指し、専門員による図書の整理やレファレンスの受付、ブックスタートル事業を実施したほか、家庭内の問題・悩みについて週末や夜間受付を実施するなど、相談しやすい環境づくりに取り組まれました。

今後も皆さんが気軽に立ち寄り、楽しく生涯学習に取り組める公民館づくりを目指します。

次世代に引継ぐ 御宿の歴史と文化

【御宿町歴史民俗資料館】

歴史民俗資料館の常設コーナーでは、ドン・ロドリゴや日西墨三国交通発祥記念碑に関する資料のほか、町指定文化財である「貝海女具一式」や御宿町民の昔の暮らしを知ることでできる貴重な道具などを展示しているほか、御宿町にゆかりのある文人達や作品などを企画展として年4回開催しています。また、小学生を対象とした「自然観察会」や「子ども文化財めぐ



▲自然観察会の様子（清水川上流部）

り」を実施し、郷土の歴史や文化、伝統、自然を大切にし、誇りと愛着を持った人材の育成に努めています。

運動で健康づくり 仲間づくり

【町営野球場】

東京オリンピック・パラリンピックに向けて皆さんがスポーツに関心を持ち、気軽に参加できるような環境づくりに努めます。

的に水中ウォーキングで利用される方などそれぞれの興味・関心に応じて利用できる施設です。

【町営弓道場】

町内野球大会を年2回開催しています。町少年野球チームの練習場として、また高校や大学野球部の合宿などに、町内外問わず利用されています。

【町営弓道場】

町弓道クラブや国際武道大学弓道部の利用が中心ですが、個人でも利用できます。

【御宿パークゴルフガーデン】

子ども対象の「リズム体操教室」や「RAC（レクリエーション・アフターズ・クラブ）」、大人を対象とした「エアロビクス」や「健康体力チェック」などを実施しています。様々なスポーツ団体が定期的に活動しているほか、館内にはトレーニングルームもあり、幅広い世代の方々が気軽に利用できる施設です。

【御宿台公園テニス場】

砂入り人工芝コートが6面あります。近隣中学校の大会をはじめ、様々な大会が開催され、子どもから大人まで誰もが楽しくスポーツに親しめる施設になるよう取り組んでいます。

【プール】

昨年度に鉄骨補強改修工事が完了し、今年度から利用可能となりました。「子ども水泳教室」や「アクアビクス」をはじめ、健康維持を目

効果のある農業振興と共同活動

【農業】

中山間地域総合整備事業は、約0.7haが新たに完成する予定で、今後はより良い圃場にするため、付帯工事や暗渠排水整備を行い完成に向けて整備を進めていきます。

中山間地域総合整備で整備した圃場を含めた町全体の農地の集約を行い、担い手となる農業者や営農団体等の設立を踏まえた、人・農地プラン計画による農業施策を推進していきます。

畜産では、クラスター事業の完成から3年が経ち、当初計画との精査を行うとともに乳牛の増加や乳製品の開発に取り掛かり、さまざまな製品(特産品)に向けて推進していきます。

国の給付金事業を活用している新規就農者3名のうち2名は今年度で給付事業が終了となりますが、継続して農業を行い新たな就農者

の見本となるよう指導、教育をしていきます。また、新規就農者の発掘にも努めていきます。



▲防護柵設置作業

有害鳥獣対策では、捕獲従事者の増加を図るため、わな免許取得補助制度による免許取得者2名を含む3名の捕獲従事者が増えました。今後も捕獲従事者の増員を図っていきます。また、農地の自衛策として、引き続き電気柵や物理柵の補助を行います。

実谷地区(一部)においては、昨年に続き防護柵を林縁

部などに設置し、集落への進入を防ぐ対策を地域の皆さんと行います。イノシシが人里に來にくい環境づくりの取り組み、実績として地区へのイノシシの出没が大幅に減少しました。

○イノシシ捕獲数

・H30…149頭

・R1…124頭

(10月末時点)

農業委員会では、農業委員及び農地利用最適化推進委員の共同で農地パトロールを実施し、違反転用が1件もない実績を上げてます。

また、積極的に研修会、勉強会に参加し、委員の資質向上を行うと共に農地の集積集約化、耕作放棄地解消に努めています。

新たな販路と

漁業振興

【漁業】

「おんじゅく釣りキンメ祭り」も3回の実施を行い定着したイベントになりました。

さらに千葉県水産ブランドのPRに向けて御宿岩和田

漁業協同組合と推進していきます。また、千葉県及び近隣市町と千葉県水産ブランドについて広域のPRを実施していきます。



▲外房つりきんめ鯛

「粕漬け」については、直販以外に地元のスーパーに卸ろし販路の拡大を行っています。

新たな販路としては、長野県野沢温泉村の「道の駅」が今年8月31日にオープンし、御宿の海産物のPRを行ってきました。今後は、野沢温泉村の「道の駅」に御宿の産物を販売するため継続的に進めていきます。

魚礁の管理やアワビの生育など計画的に調査確認するとともに水産物の安定した漁業を目指します。

また、県水産事務所や関係団体と連携して漁獲増進の取り組みとあわせてアワビ魚礁の生息環境を整えるために、漁業者によるカジメの老木刈りを行いながら、資源維持に努めています。

施設の管理については、基盤となる漁港等をはじめ海岸施設も継続的に使用していくため、施設の改修等、更新すべき時期を見据え施設の維持管理に努めていきます。



▲ぶりの粕漬け

**観光
新たな時代に対応
地域の魅力創出**

**観光関係団体の主体的な
取り組みを支援します**

今年度は、町内の観光・産業団体等が主体的に取り組み観光まちづくり事業を支援するため、観光振興推進事業補助金を創設しました。

補助金の対象となる取組み項目は、地域特産物の活用やビーチスポーツの振興、観光振興・地域活性化につながるイベント開催などのほか、宿泊施設事業者を対象としたおもてなし向上事業や

宿泊基盤強化事業があげられ、これまで6事業について交付決定を行いました(11月末現在)。

町では、引き続き本補助制度の積極的な活用を推進し、新たな魅力創出につながる取り組みやお客様のニーズに応えた受入体制の整備、また、御宿ならではの取り組みについて支援していきます。

**スポーツが生み出す力が
地域の力に**

町では、御宿海岸を活用したビーチスポーツを推進しており、今回で25回目となるビーチバレームーンカップ



▲今年作成された観光ポスター
御宿中央海岸に設置されたONJUKU
モニュメントはインスタ映えするスポット
として多くの人が訪れています。



▲中央海岸で行われた千葉県ライフセービング大会

や日本のトップ選手で競うビーチバレームーンカップ、全国大会規模のライフセービング大会、ビーチサッカー大会など、様々なビーチスポーツ大会が開催されました。

各種ビーチスポーツ大会が開催されることによる町への効果は、経済的な部分はもちろん、それ以上に町の賑わい創出につながっています。多くの人々が集まり活動するエネルギーが地域の活性化につながることから、ビーチスポーツ大会の誘致活動について引き続き推進します。

**全力、まごころ発信!!
まちかどつるし雛めぐり**

今年の「おんじゅくまちかどつるし雛めぐり」は、商工会女性部の月の沙漠記念館、手づくり屋の手づくりの蔵、御宿ネットワークの御宿駅、勝浦キュステ御宿PRブースをはじめ町内の約30箇所の商店や飲食店などに個性豊かなつるし雛が飾られ賑わいました。

「う」などの声や笑顔が見られました。

また、月の沙漠記念館、手づくりの蔵会場では寄贈を受けた地酒「岩の井」の酒粕を使った甘酒が振る舞われるなど、つるし雛の作り手だけでなく、多くの協力者の力によってつるし雛めぐり事業が活性化してきていると感じられます。

イベントにいられた方々の道案内や駐車場の案内には述べ470名を超えるボランティアの参加があり、積極的なおもてなしにより観光客の方々からは「ありがと

現在もすでに来春に向けた準備も着実に進められており、こうした取り組みが一層広がりを見せ、御宿の魅力の再発見・地域の賑わいの創出につながることが期待されます。

消費者行政

町では消費者生活に関する被害予防や啓発・消費者相談などを行っています。年々複雑化している消費者トラブルに対応するため今後とも警察や商工会・千葉県消費者センター等、関係機関と連携を図るとともに電話相談等にも適切に対応し、被害防止に努めます。



▲つるし雛めぐり「月の沙漠記念館」会場

海水浴場運営は 安全・快適な 空間の提供へ

今年度の海水浴場利用者は7月の天候不順が影響し、昨年より約30%減少しました。また、公営駐車場の利用数も同様に、昨年比約12%の減少となりました。

今夏、千葉県内では海水浴場での事故が数多く報告され、地球規模の気候変動や局所的な水害が発生し、予想を超える規模の自然災害に見舞われました。

しかし、夏の涼しさを求め御宿海水浴場を楽しみにくるお客様は依然として多く、これからの海水浴場運営は既存のお客様の満足度の向上と、安心・安全への徹底した配慮が求められてくると感じています。

IoTによる「離岸流自動検知システム」本格稼働

昨年度より実施している総務省「IoT」サービス創出事業にて開発した「離岸流自動検

知システム」を本格稼働させ、大型ビジョンによる危険情報の発信、ライフセーバーへの離岸流発生通知を行い、人と先端技術が融合した、早期救助の実現に取り組みました。

ライフセーバーによる危険予測が早期に行われ、海難事故防止に大きな効果を發揮しました。



▲離岸流自動検知システム
危険情報発信用大型ビジョン

他の海岸に先駆けた 新たな挑戦

中央大学と連携し、海水浴場における紫外線リスク調査と、SOSボタンの実証事業を実施しました。

海水浴場での時間経過による紫外線量の変化を分析

した結果、大きな変化が確認されたのは、海面での紫外線量で、砂浜に比べて2倍近い量であることがわかりました。今後海岸での紫外線対策に活かしてまいります。

また、SOSボタンの実証事業については、株式会社フイリッパス・ジャパンが開発した緊急通信機器を活用し、海水浴場利用者が緊急事態を知らせることが出来る環境をつくり、より早期に対応ができるよう試みました。

検証事業では海水浴場でライフセーバーが手薄になる場所にSOSボタンを設置し、緊急対応開始までの時間を計測しました。検証結果は、ライフセーバーから100m以上離れた場合、人が走って知らせるよりもSOSボタンによる緊急告知の方が早期救助につながることを確認できました。

こうした取り組みを通して安全性を向上させ、安心・安全な水辺空間を提供し、先進的な海水浴場となるよう取り組んでいきます。



▲御宿海岸海水浴場 監視活動の様子

子どもたちの遊び場 として町営ウォーターパーク

今年度も御宿町営ウォーターパークでは「町内・地域の子どもたちが毎日来ても飽きないプールづくり」に取り組みました。今年は梅雨明けも遅く、気温も低い出だしでしたが、入込数は22,569名(前年度比103%)と近年では最高の入込数を記録できました。

売店では昨年好評だったシェアして食べられるメガかき水に続き「メガカレー」

がメニューに加わり、子どもたちが数人でシェアして食べている様子が伺えました。また、おこづかいで食べられるミニメニュー「からあげ」「いそべあげ」が加わりお昼だけでなく、売店には一日を通して子どもたちの笑顔が見られました。

例年好評の休憩時間に行っている小イベントでは新たに、園内に隠されたジュースなどの引換券を探す「宝探し」や、好きな番号を書いて抽選を行う「ナンバーズ」などを実施し好評でした。また、ウォーターパーク限定エビアミーゴTシャツが、「毎日誰かに必ず当たる」イベントを実施し、延べ45名の方が当選しました。御宿ウォーターパークは御宿町内のみならず、房総地域の皆さまも楽しんでいただける施設として成長してきました。

今後も新企画の立案など利用者に満足いただける施設運営を目指し、スタッフ一同、挑戦し続けます。

誰もが安心して暮らせるための

生活基盤の向上

【建設】

道路・河川・住宅事業

安全な道路・河川環境の維持管理を進める上で、行政区や議会からの要望に加え、日常の道路・河川パトロールにより、計画的な維持管理と改良整備に取り組みんでいます。



▲拡幅工事が完了した町道0202号線

主な道路関連事業については、昨年度からの繰越し事業である中学校協国道付近の道路拡幅工事を実施した

ほか、各区からの要望に基づき、町内各所の道路舗装老朽個所の舗装改良、排水機能の向上のための排水整備を計画的に行っています。

道路の維持管理事業としては、昨年度実施したトンネル点検結果に基づき、トンネル長寿命化修繕計画を策定するとともに、今年度から3カ年計画で高山田地先の天神橋の補修工事を実施しました。

また、主要町道の定期的な草刈りを実施したほか、各区土木委員をはじめとした区役員との連携・協力と小学生を対象としたロードレンジャー(子どもパトロール隊)からの要望により、交通の支障になる枝の剪定や草刈り、さらには台風や強風等により路肩に堆積した土砂や落葉の除去について、速やかに対応しました。そのほか各区からの要望に基づ

き、身近な生活環境道路の維持補修工事を実施していただきます。

住宅関連事業としては、

公営住宅長寿命化計画に基づき、住宅の適正な管理に努め、今年度は矢田団地の屋根防水工事を実施するとともに、岩和田団地の廃止に向け、入居者の退去に伴う負担が少しでも軽減されるよう、様々な制度を設け事業を進めています。

また、転入者、高齢者世帯、子育て世帯、さらには空き家対策に対応したリフォーム補助制度を引き続き行い、一般住宅の環境整備にも努めています。

さらに、県道の整備要望として、県道勝浦布施大原線の上布施地先における歩道整備の早期完成や、狭あい個所の拡幅改良、バイパス事業の推進について、県夷隅土木事務所と連携をしながら協議を引き続き進めており、今年度末にはバイパス事業の一部供用開始を予定しています。

【水道】

安心して飲める

安全な水道水の供給

安全で安心な水道水を供給するため、水道施設機能診断更新計画に基づき、重要性や優先度を考慮し、各施設の更新工事を計画的に実施するほか、昨年度に策定した制水弁の更新計画に基づき、制水弁の更新工事を実施しました。

赤水対策としての配水管の洗浄についても引き続き実施したほか、鉛管交換についても道路の舗装改良工事に併せ実施し、住民に対し安全・安心な水道水の供給に努めました。

さらに、老朽施設の維持管理に適正かつ計画的に取り組むとともに、施設の日常的な点検を実施し、漏水についても迅速な対応を図っています。また、災害時や工事による広範囲な断水に活用するため、応急給水セットを購入し、事業体としての基盤づくりに努めます。



▲応急給水セットを使用した給水訓練

また、経営の健全化の観点から固定費の抑制に努めるとともに、細かな納付相談を実施し、水道料未収金の解消に引き続き努めます。

今後も水道施設機能診断更新計画に基づき、計画的に水道施設の更新を行うとともに将来にわたる安定した事業経営を図るため、水道広域化に向けた協議・検討を引き続き行っていく予定です。

【ごみ処理】

更なるごみの減量化に
ご協力ください

過去3年間における御宿町のごみ排出量は指定袋制導入前の3年間平均と比べ23%減少しています。

また、リサイクル率については、指定袋制を導入した平

	町収集			集団回収	排出量合計	リサイクル量	リサイクル率
	可燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ				
指定袋制導入後平均 (H28~H30)	2,498t	592t	24t	104t	3,218t	1,037t	32%
指定袋制導入前平均 (H21~H23)	3,355t	655t	36t	107t	4,153t	1,305t	31%
前後比較	△ 857t	△ 63t	△ 12t	△ 3t	△ 935t	△ 268t	+1%
	△ 26%	△ 10%	△ 33%	△ 3%	△ 23%	△ 21%	

成24年度実績において33%に上昇し、現在32%と高いリサイクル率を維持しています。

このことから、皆さんの「余計なごみを作らない」、「分ければ資源」という意識

が高まっていることが伺えます。しかし、町の1人1日

当たりごみ排出量は約1,140グラムである一方、近隣

市町の平均は1,000グラム未満となっているため、皆

さんには更なるごみの減量化のためにご協力をお願い

します。

焼却施設の
安定的な運転のために

町清掃センターの焼却施設は、稼働開始から35年が過ぎて全体的に基幹設備が老朽化により劣化してきています。

昨年度は、基幹設備の一つである有毒ガス処理装置の更新を行いました。

今年度についても、適正稼働の持続と延命化のために、給じん装置の更新と焼却炉

内部の補修を実施しているところとです。

このように焼却施設の機能を維持し適正な運転を続けるため毎年補修工事を行

う必要があります。

ごみを正しく分別をして出すことにより焼却炉内部

の傷みを軽減し、施設補修費用をはじめとしたごみ処理

経費を削減することにつながります。

より少ない経費で安定的にごみ処理を行い、きれいな

生活環境を保全していくため、皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

【環境整備】

大型台風15号、19号上陸による被害発生

今年度は、15号、19号と大型かつ強力な台風が相次いで

上陸し、当町も大きな被害を受けました。特に暴風により飛散した災害ごみが多量に発生しました。

町では災害ごみの手数料を減免し受け入れを行います。

したが、町中の飛散ごみの回収、清掃がいち早く行われたことは、皆様のご協力によるところであり、感謝申し上げます。

より美しい

砂浜を目指して

今年も春2回、秋1回の海岸清掃及び海開きに合わせた海岸クリーンキャンペーンを実施し、御宿の綺麗な砂浜を多くの人たちに楽しんでもいただくことができました。多くの皆様に参加いただき、ありがとうございます。



▲ビーチクリーナー

地球温暖化防止に繋がる
取り組みに補助を行っています

町では、地球の温暖化を防止するため、住宅用省エネルギー設備の設置や、生ごみ処理機、コンポストに対し、補助を行っています。

環境整備班へお問い合わせください。

健康づくりのための

取り組みと制度改正

【保健予防】

今年度より成人期から高齢層まで切れ目のない保健指導を目的に40歳以上の方を対象にした健康教室「すこやか」を実施しています。教室では、介護予防や生活習慣病予防を目的とした、足腰や口腔器の体操や生活改善のための調理実習などを行っています。

また、千葉大学大学院医学部が今年度から10年間、御宿町においてロコモティブシンドロームに関する調査を実施しています。レントゲンや骨密度、筋力量を数年かけて測定・分析するもので、町に還元される調査結果を健康寿命延伸の取り組みに生かしていきます。

各種検診事業等では、がん検診、保健師・管理栄養士・健康運動指導士等による健康教室、相談事業等を実施する他、近年流行して

いる風しん対策として、免疫力の低い昭和47年から昭和53年生まれの男性の方を対象に抗体検査や予防接種を受けられる無料クーポンを送付し疾病のまん延抑制に努めました。



▲千葉大学による公開講座

令和元年度から健康増進計画、食育推進計画、自殺対策計画をまとめた「地域でつ

くるおんじゅくいきいきプラン」がスタートしました。地域社会が支え合いながら「体」「食」「こころ」の健康づくりを行う環境整備に取り組みます。

【医療保険】

国民健康保険・後期高齢者医療保険は、病気やけがをしたとき、安心して医療にかかることができるよう、被保険者が支え合う制度です。

国民健康保険は、これまで市町村単位で会計運営を行っていましたが、平成30年度から千葉県が県全体の国保会計の運営を担う制度となりました。被保険者の方へのサービスは、基本的に変わりませんが、これまでに比べ財政運営の安定化が図られたところ です。

被保険者数は、保険制度改正や少子化などから減少していますが、被保険者の高齢化や医療の高度化に加え、生活習慣病の増加など被保険者1人当たりの医療費は増加傾向にあります。

そのため今後もレセプト点検やジェネリック医薬品の利用促進を行うなど医療費の適正化に努めます。

また、被保険者の健康保持・増進のため、特定健康診査や特定保健指導事業を実施するとともに、短期人間ドックにかかる費用助成を行っています。

今年度から特定健康診査に糖尿病性腎症を早期に見できるような検査項目を追加するとともに、人間ドックの受診促進のため助成金を3万円から5万円に改正したところ です。

病気の早期発見、早期治療に繋がるよう、引き続き、広報誌やホームページを活用した健康診査のお知らせや未受診者への電話による受診勧奨など特定健康診査の受診率向上に努めます。

税においては、キャッシュカードを読み込むだけで口座振替（千葉銀行・ゆうちょ銀行・房総信用組合）手続きが取れる、ページ口座振替制度を令和元年10月より導

入し、納税への利便性向上を図りました。

後期高齢者医療保険においても医療費の適正化に積極的に取り組むとともに、介護予防と連携した事業の展開など、被保険者の健康づくりに努めています。

また、原則75歳となったときにはじめて加入する制度であることから被保険者の方への丁寧な制度説明に努めています。保険料の徴収事務にあたっては、電話や自宅訪問など、きめ細やかに対応するとともに、口座振替の推進をしています。



▲ページ口座読取端末



誰もがいきいきと

暮らすまちづくり

【福祉】

児童福祉分野では、令和2年度を初年度とする第2期御宿町子ども・子育て支援事業計画・御宿町次世代育成支援行動計画の策定作業を進めています。本計画の推進により、教育・保育及び地域子育て支援事業を提供する体制の整備と子育てを地域全体で支援する環境づくりに取り組めます。

令和元年10月1日から幼児教育・保育の無償化がスタートしました。これに伴い、認定こども園等を利用する3歳から5歳までの全てのお子さんと非課税世帯に属する3歳未満のお子さんの保育料が無償化となりました。



▲青空の下 こども園運動会

障害福祉分野では、平成30年度を初年度とした「第5期障害福祉計画及び第1期障害児福祉計画」の目標達成に向け、夷隅圏域の事業所や近隣市町村等と連携をとりながら、障害のある方が相談しやすく、利用しやすい障害福祉サービスの提供に努めています。また、10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、障害のあるお子さんの就学前の発達支援利用料につ

いても無償となりました。

その他に、災害時に備えた安全生活事業として、災害時避難行動要支援者名簿の登録者を対象に、現況確認を行っている。最新の緊急連絡先や身近な支援者を登録し、平時から民生委員や消防、警察等に名簿を提供することで、災害時の安否確認などに活用していきます。また、10月からの消費税増税に伴い、低所得者や子育て世帯に与える影響を緩和し、地域における消費を喚起するため、プレミアム付商品券事業を実施しています。

【介護保険】

介護保険においては、平成30年度を初年度とした「2018おんじゅくまち高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画」に基づき事業を実施しています。

地域包括支援センターの専門職が中心となり、総合相談支援、権利擁護や介護予防事業、ケアマネジメント事業を行っています。

権利擁護では、成年後見

人制度の周知や制度利用についての講演会を実施し、施設、ケアマネージャー、司法書士、行政の立場からそれぞれの役割を紹介しました。今後必要な人が適切に利用できるような取り組みを実施していきます。また、終活に向けた講演会では、エンディングノートの書き方などを通して、地域の皆さんの自己決定が尊重されるよう準備しておくことなどの話をしていたきました。

介護予防事業では、高齢化が進む中で、生活習慣病予防と介護予防の関連性が高いことや今までの参加者が継続して参加しやすい教室となるように「鶴亀くらぶ」介護予防運動教室」と「生活習慣予防・改善教室」を「おんじゅくまち健康づくり教室」すこやか」に一体化させ、教室を展開しました。また、各地区の区民館等で実施する「巡回型元気いきいき教室」では、介護予防サポーターを中心に、参加者が介護



▲巡回型元気いきいき教室の様子

予防を楽しみながらできるよう、試行錯誤しながら教室を作りあげています。引き続き、介護予防サポーターや地域の皆さんと協働し、住民の皆さんが参加しやすい介護予防事業の展開や充実を図ります。

今後本町に暮らす高齢者の方々のニーズに対応するとともに、介護が必要となっても安心して生活できる環境づくりと介護保険制度の適正な運営に努めていきます。

①御宿町初の女性議員誕生！

御宿町議会議員一般選挙が9月22日に執行されました。

現職10人、新人9人の合計19人が立候補し、12名が新たな町議会議員として選出され、御宿町で初めての女性議員が2名誕生しました。

②小中学校の教室へ エアコン設置

児童生徒の健康面への配慮と学習環境を整えるため、小中学校の普通教室と一部の特別教室などにエアコンを設置しました。9月から稼働を開始しています。



③御宿町長選挙 石田氏が当選

石田義廣町長の退職の申出に伴う出直し町長選挙が7月7日に執行されました。7月2日に告示され、2名の立候補者が届け出をし石田義廣氏が当選を果たしました。

④御宿中学校脇の道路が広くなりました

町道0202号線（新町地先）の道路改良工事（道路拡幅）が完了しました。

国道128号（交差部）から70m間の道路拡幅工事を実施し、道路幅員を最小4mのところ、7mに拡幅しました。

⑤御中生大活躍！

御宿中学校の生徒が今年も大活躍しました。

- ・野球部が都市総合体育大会で25年ぶりに優勝しました。都市新人大会では新チームで初めての公式戦に挑み、都市総合大会に続き優勝しました。
- ・千葉県中学校英語発表会が10月9日に行われ、1年生暗唱の部に夷隅地区代表として貝塚心渚さんと式田萌絢さんが出場しました。
- ・千葉県中学校新人柔道大会が10月19日に行われ、男子個人戦90kg級に田原 嵩都さん（2年生）が優勝しました。御宿中学校での県大会優勝は初めてです。
- ・「第16回豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール」に米本みれさん（3年生）が出場し、最優秀賞・県知事賞を受賞しました。その後12月1日に関東大会では見事関東3位を獲得しました。1月25日に開催される全国大会に出場します。

019 宿町 ニュース

号、台風19号 雨災害

をもたらした台風15号、台風中心に大きな被害がでました。号の影響により186世帯、309人

ました。や、月の沙漠記念館の屋根・軒天への飛砂の堆積、御宿小学校空能など、様々な被害が発生しま

⑥ 千葉大学病院と町共同によるコホート研究 (おんじゅくstudy)

千葉大学病院整形外科と町共同で健康寿命の延伸を目指したコホート研究(おんじゅくstudy)を実施しています。

おんじゅくstudyとは骨や関節、筋肉などの「運動器」の衰えが原因で歩行など移動機能が低下した状態となるロコモティブシンドローム(通称:ロコモ)になりやすい人の特徴を見出し、10年かけて分析していく研究です。

役場や各地区で住民説明会を行い、運動器の状態を把握するロコモ度テストや筋肉量の測定、レントゲン撮影等の無料診察を250名以上の町民に行いました。



⑦ 月の沙漠記念館 入館者75万人達成

平成2年にオープンした月の沙漠記念館は、3月10日に入館者75万人を達成しました。また、年間5回ほどの御宿に縁のある芸術・文化人の作品展示を行っていますので、皆さまもぜひご覧ください。



⑧ エビアミー号を利用した日は 帰りのタクシー料金が半額！ ～お出かけ支援事業～

乗合運行エビアミー号を利用した方が、同日、帰路にタクシーを利用した場合にタクシー料金の半額(最大500円)を補助する制度が8月1日から始まりました。

公共交通をより便利に利用できるようになりました。

⑨ 日西墨友好の絆記念日式典に メキシコからアステカ舞踊団来日

町では、日本・スペイン・メキシコとの史実をより多くの方々に知っていただくため、伊勢えび祭りのビッグイベントが行われた10月16日に月の沙漠記念館前で日西墨友好の絆記念日式典が行われました。

メキシコ大使館一等書記官のミゲル・モヘダーノ・バテル氏や、スペイン大使館公使のフランシスコ・ラベーナ氏ご夫妻など、多くの来賓の方々が出席されました。

そのほかメキシコから来日したシパック・トナール舞踊団の「古代アステカの踊り」が披露され、勇敢な踊りに会場が魅了されました。



⑩ 台風15 による大

記録的な大雨や暴風19号により、千葉県を御宿町では、台風19が各避難場所へ避難し強風での防犯灯の故障飛散、中央駐車場など調設備が故障・使用不した。

Data File ONJUKU

資料編



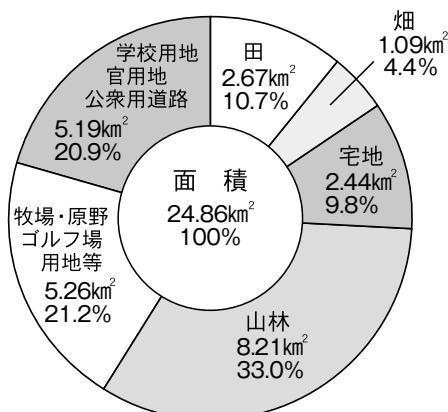
●沿革… 明治22年町村制の施行により御宿郷の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。その後、大正3年御宿町と改称。昭和30年町村合併で布施村の上布施地区・実谷地区・七本地区と浪花村岩和田地区を合併して、現在の御宿町となった。

●位置… 御宿町は千葉県の東南部、房総半島中央部東端に位置し、首都東京まで北西方向へ75km。東経140度21分10秒。北緯35度11分20秒の地点にある。

JR外房線御宿駅
東京から特急で78分
車で
国道128号、または
国道297号
錦糸町から100キロ

自然

●面積 (概要調査) (H31.1.1)



●年別気温・降雨量 (勝浦気象観測所)

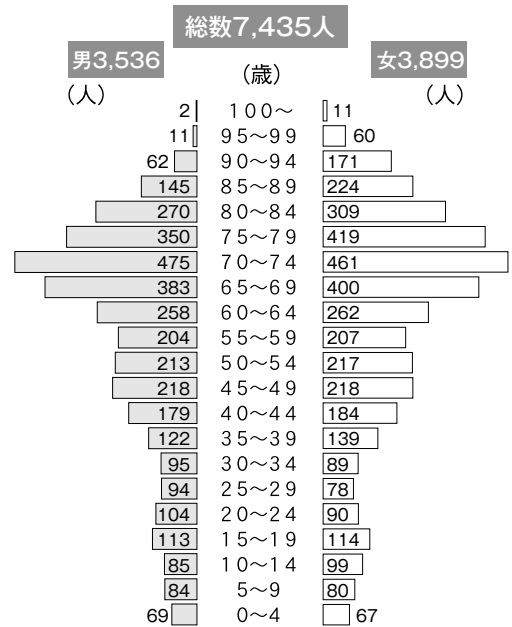
年 (1月から12月)	年平均気温(°C)	最高気温(°C)	最低気温(°C)	降雨量 (mm)
平成 25 年	16.6	33.0	- 2.2	1,591.5
平成 26 年	16.0	33.0	- 2.2	2,235.0
平成 27 年	16.3	32.3	- 1.1	2,224.0
平成 28 年	16.8	32.4	- 1.4	2,295.0
平成 29 年	16.1	34.2	- 1.9	1,911.5
平成 30 年	16.9	32.7	- 2.5	2,006.5



● 行政区別世帯数と人口 (住民基本台帳) (R1.11.29)

行政区分	世帯数	人口(人)		
		男	女	計
須賀	395	352	364	716
浜	338	321	318	639
高山田	101	112	115	227
久保	485	483	574	1,057
新町	561	531	575	1,106
六軒町	223	229	251	480
岩和田	365	392	453	845
実谷・七本	157	158	180	338
上布施	245	265	266	531
御宿台	819	693	803	1,496
合計	3,689	3,536	3,899	7,435

● 5歳階級別人口 (住民基本台帳) (R1.11.29)



● 人口の推移 (国勢調査) (各年10月1日現在)

年次	世帯数	人口(人)			1世帯平均人口	人口密度人/k㎡
		計	男	女		
S 40	2,068	8,815	4,053	4,762	4.3	354
45	2,136	8,470	3,853	4,617	4.0	340
50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	340
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.5	341
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	332
H 2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	319
7	2,659	8,129	3,850	4,279	3.1	326
12	2,834	8,019	3,777	4,242	2.8	322
17	2,993	7,942	3,753	4,189	2.7	319
22	3,109	7,738	3,635	4,103	2.5	311
27	3,054	7,315	3,439	3,876	2.4	294

● 人口動態の推移

年度	自然動態				社会動態	
	出生	死亡	婚姻	離婚	転入	転出
H18	40	96	27	12	325	296
19	32	129	28	11	316	266
20	48	114	28	9	289	219
21	38	123	25	8	343	261
22	31	130	25	14	329	256
23	27	149	16	12	346	261
24	28	148	32	5	292	268
25	35	129	24	12	331	260
26	22	157	18	6	276	254
27	30	147	16	5	307	241
28	24	143	10	10	295	293
29	22	141	16	6	277	243
30	18	152	14	5	283	215

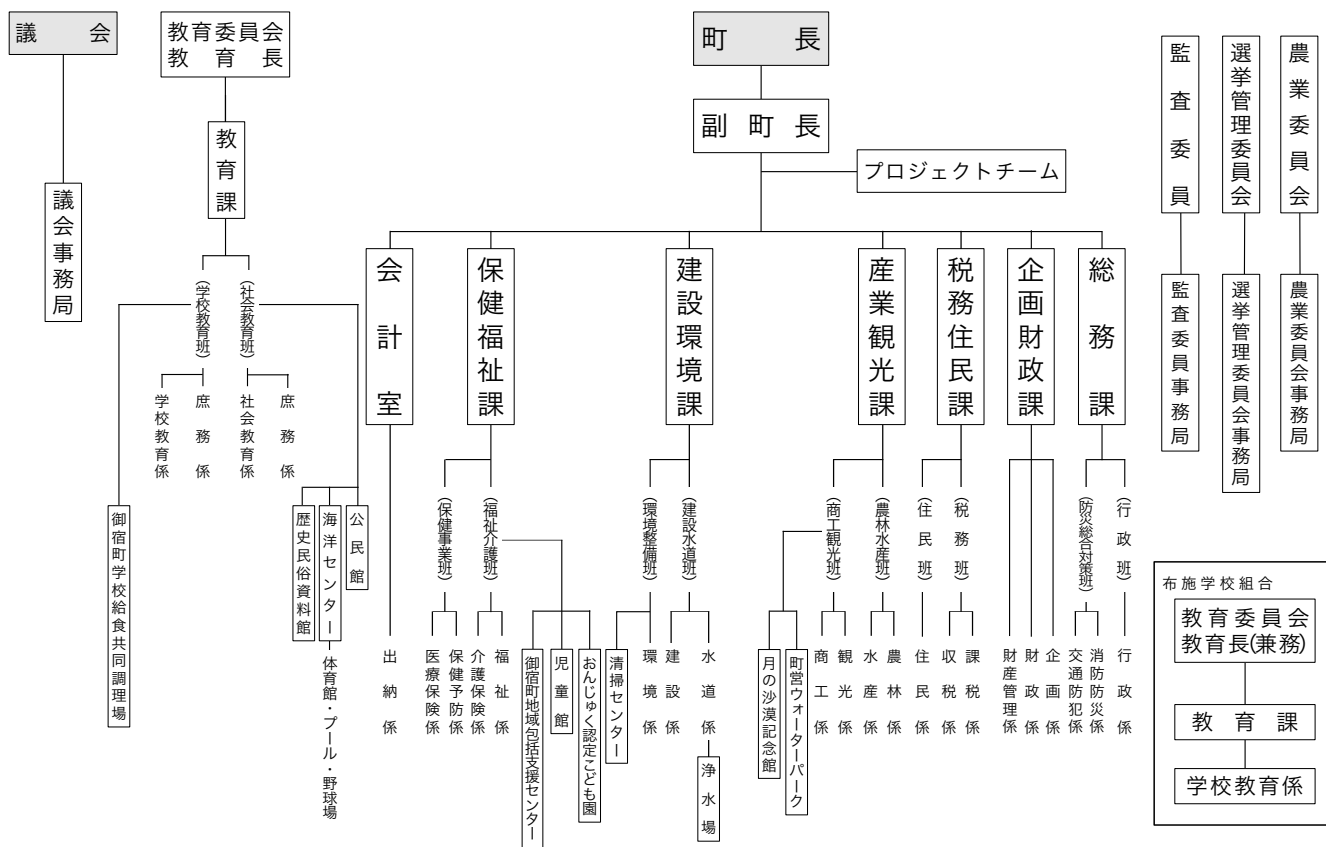
※出生、死亡、転入、転出は住民基本台帳の数値を使用しています。

※婚姻、離婚は、御宿町役場窓口にて提出された数値を使用しています。

行政・議会

(H31.4)

● 機構・組織（行政・議会・教育委員会等）図



● 議会 (R1.12.1)

◎議員定数12人

◎常任委員会 総務委員会 8 (8)
産業建設委員会 8 (8)
教育民生委員会 8 (8) ()内委員定数

● 課別職員数 (H31.4)

課室名	職員数		
	総数	男	女
総務課	9	8	1
企画財政課	8	6	2
税務住民課	10	6	4
産業観光課	9	9	0
建設環境課	13	12	1
保健福祉課	16	6	10
会計室	3	0	3
議会事務局	2	1	1
教育課	4	2	2
公民館・海洋センター	4	3	1
おんじゅく認定こども園	12	1	11
児童館	1	0	1
調理場	1	0	1
合計	92	54	38

● 議会の開催状況 (R1.12)

区分 年次	定例会				臨時会				請願 陳情 件数
	回数	会期	町長提出 議案	議員提出 議案	回数	会期	町長提出 議案	議員提出 議案	
H21	4	28	48	9	7	7	22	2	3
22	4	7	49	6	3	3	12	0	5
23	4	13	55	5	4	4	7	10	1
24	4	13	56	15	1	1	1	0	7
25	4	22	73	7	2	2	8	4	3
26	4	26	56	8	1	1	7	0	6
27	4	25	66	6	2	2	2	9	4
28	4	42	76	7	4	4	13	0	2
29	4	37	52	9	1	1	9	0	7
30	4	30	58	10	2	2	7	0	5
R1	4	19	81	8	5	5	10	12	2

(1月～12月)

● 歴代議長（町村合併後） (R1.12.1)

氏名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30. 3. 31	昭和32. 9. 30
浅野 航海	昭和32. 10. 1	昭和34. 9. 30
新井 清治	昭和34. 10. 1	昭和40. 9. 30
関 龍雄	昭和40. 10. 1	昭和44. 9. 30
中村 喜一	昭和44. 10. 11	昭和48. 10. 31
江沢富士松	昭和48. 12. 4	昭和50. 9. 30
岩崎栄一郎	昭和50. 10. 1	昭和54. 9. 30
石田 行雄	昭和54. 10. 1	昭和56. 9. 30
井上 泰爾	昭和56. 10. 1	昭和58. 9. 30
井上 浩一	昭和58. 10. 1	昭和60. 3. 12
白鳥 時雄	昭和60. 4. 16	昭和62. 9. 30
関野 正治	昭和62. 10. 1	平成元年 9. 21
佐藤 高二	平成元年 9. 21	平成 3. 9. 30
君塚 秀雄	平成 3. 10. 8	平成 5. 9. 21
岡村 甲純	平成 5. 9. 21	平成 7. 9. 30
鶴岡 清二	平成 7. 10. 9	平成 9. 9. 18
貝塚 貞利	平成 9. 9. 18	平成10. 9. 17
君塚 亮一	平成10. 9. 17	平成11. 9. 30
貝塚 嘉軼	平成11. 10. 7	平成13. 9. 14
伊藤 博明	平成13. 9. 14	平成15. 9. 30
伊藤 博明	平成15. 10. 2	平成19. 9. 30
新井 明	平成19. 10. 5	平成23. 9. 30
中村俊六郎	平成23. 10. 5	平成27. 9. 30
大地 達夫	平成27. 10. 2	令和元年 9. 30
土井 茂夫	令和元年10. 1	在任中

● 歴代町長 (R1.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務 (執行者)	大地重直	昭和30. 3. 31	昭和30. 5. 15
1	井上文吉	昭和30. 5. 16	昭和42. 5. 14
2	岩井敏夫	昭和42. 5. 15	昭和54. 5. 14
3	高梨秀治	昭和54. 5. 15	昭和62. 5. 14
4	滝口栄蔵	昭和62. 5. 15	平成 6. 1. 25
5	伊藤治昌	平成 6. 3. 13	平成10. 3. 12
6	加藤 長	平成10. 3. 13	平成12. 11. 24
7	井上七郎	平成12. 12. 24	平成20. 12. 23
8	石田義廣	平成20. 12. 24	令和元年 6. 15
		令和元年 7. 7	在任中

● 歴代助役・副町長 (R1.12.1)

歴代助役	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和30. 10. 18	昭和38. 10. 17
2	岩井敏夫	昭和39. 1. 10	昭和42. 4. 17
3	佐藤清司	昭和42. 12. 20	昭和45. 10. 31
4	浅野興典	昭和47. 4. 1	昭和54. 5. 14
5	池田覚道	昭和55. 3. 1	昭和62. 5. 14
6	大谷良司	昭和62. 6. 15	平成 7. 6. 14
7	加藤 長	平成 7. 6. 15	平成 9. 11. 15
8	関 邦昭	平成10. 7. 1	平成12. 3. 15
9	吉野和美	平成13. 7. 1	平成19. 3. 31
副町長	氏名	就任年月日	退任年月日
1	横山尚典	平成29. 4. 1	平成31. 3. 31

※H19.4.1 地方自治法改正により助役制度が副町長制度となりました。

● 投票区別有権者数 (R1.12.1)

区分	地 区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,380	1,116	1,264
第2投票区	須賀・浜・高山田	1,470	717	753
第3投票区	岩和田	779	365	414
第4投票区	上布施	474	236	238
第5投票区	実谷・七本	305	141	164
第6投票区	御宿台	1,378	637	741
総	数	6,786	3,212	3,574

● 最近の選挙における投票状況 (R1.12.1)

選挙名	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率 (%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
町議会議員選挙	R 1. 9. 22	6,742	3,192	3,550	4,498	2,137	2,361	66.72	66.95	66.51
参議院議員選挙 (県選出)	R 1. 7. 21	6,786	3,209	3,577	3,455	1,670	1,785	50.91	52.04	49.90
町長選挙	R 1. 7. 7	6,734	3,185	3,549	4,341	2,013	2,328	64.46	63.20	65.60
県議会議員選挙	H31. 4. 7	勝浦市・夷隅郡選挙区無投票								
衆議院議員選挙 (小選挙区)	H29.10.22	6,894	3,256	3,638	3,616	1,756	1,860	52.45	53.93	51.13
県知事選挙	H29. 3. 26	6,880	3,251	3,629	2,837	1,369	1,468	41.24	42.11	40.45

財 政

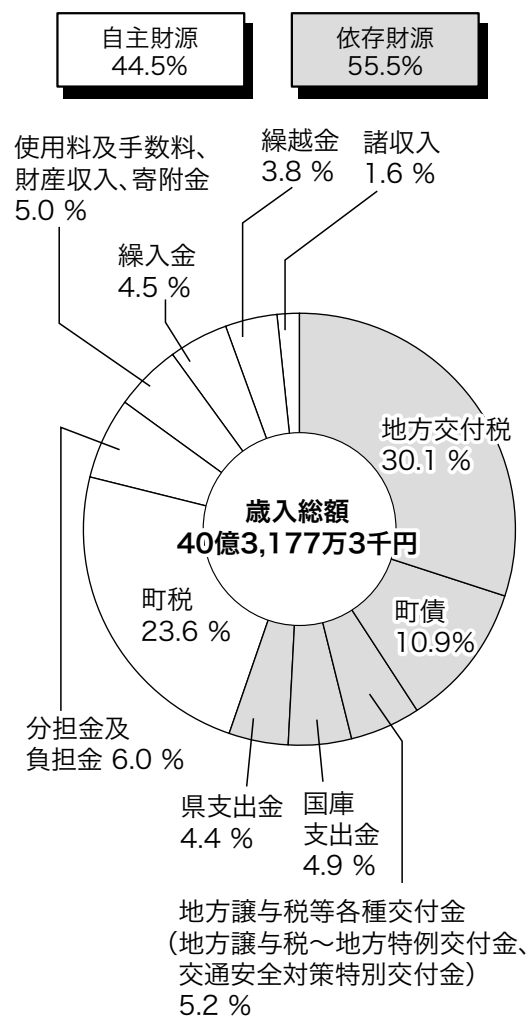
●平成30年度一般会計歳入決算

歳 入

(単位:千円 %)

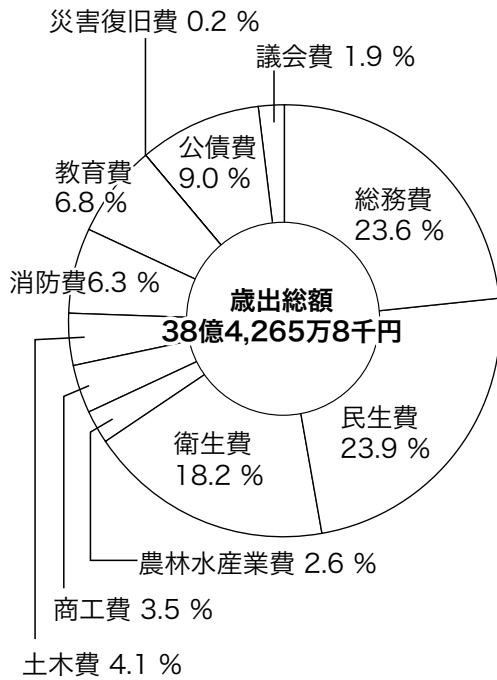
科 目	年 度	平成30年度		平成29年度	増 減	
		決算額①	構成比	決算額②	①-② ③	③/②× 100
1	町 税	949,566	23.6	906,317	43,249	4.8
2	地方譲与税	39,732	1.0	39,414	318	0.8
3	利 子 割 金	978	0.0	1,006	△ 28	△ 2.8
4	配 当 割 金	3,210	0.1	3,863	△ 653	△ 16.9
5	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,950	0.1	4,506	△ 1,556	△ 34.5
6	地方消費税金交付金	123,958	3.1	112,979	10,979	9.7
7	ゴルフ場利用税交付金	20,943	0.5	20,779	164	0.8
8	自動車取得税交付金	14,349	0.4	15,723	△ 1,374	△ 8.7
9	地方特例交付金	1,686	0.0	1,595	91	5.7
10	地方交付税	1,212,792	30.1	1,213,555	△ 763	△ 0.1
内 訳	普通交付税	1,120,599	27.8	1,144,412	△ 23,813	△ 2.1
	特別交付税	92,193	2.3	69,123	23,070	33.4
	震災復興特別交付金	0	0.0	20	△ 20	皆減
11	交通安全対策特別交付金	1,018	0.0	1,026	△ 8	△ 0.8
12	分担金及負担金	242,358	6.0	200,013	42,345	21.2
13	使用料及手数料	85,561	2.1	80,125	5,436	6.8
14	国庫支出金	198,115	4.9	194,271	3,844	2.0
15	県支出金	177,625	4.4	296,549	△ 118,924	△ 40.1
16	財産収入	18,296	0.5	18,676	△ 380	△ 2.0
17	寄附金	97,271	2.4	108,994	△ 11,723	△ 10.8
18	繰入金	180,688	4.5	225,149	△ 44,461	△ 19.7
19	繰越金	155,163	3.8	153,988	1,175	0.8
20	諸収入	65,438	1.6	92,421	△ 26,983	△ 29.2
21	町 債	440,075	10.9	223,343	216,732	97.0
合 計		4,031,773	100.0	3,914,292	117,481	3.0

●平成30年度一般会計歳入財源別構成比



※決算額及び構成比は、表示単位未満を四捨五入したものです。そのため、積み上げ合計が一致しない場合があります。

●平成30年度一般会計
目的別歳出構成比



●平成30年度一般会計歳出決算

歳 出

(単位:千円 %)

科目	平成30年度		平成29年度	増 減	
	決算額①	構成比	決算額②	①-② ③	③/②× 100
1.議会費	71,773	1.9	72,256	△ 483	△ 0.7
2.総務費	905,552	23.6	894,417	11,135	1.2
3.民生費	917,214	23.9	909,065	8,149	0.9
4.衛生費	700,050	18.2	542,579	157,471	29.0
5.農林水産業費	100,240	2.6	201,891	△ 101,651	△ 50.3
6.商工費	135,617	3.5	126,294	9,323	7.4
7.土木費	157,325	4.1	151,077	6,248	4.1
8.消防費	242,313	6.3	222,895	19,418	8.7
9.教育費	260,026	6.8	249,640	10,386	4.2
10.災害復旧費	7,372	0.2	6,840	532	7.8
11.公債費	345,176	9.0	382,175	△ 36,999	△ 9.7
合 計	3,842,658	100.0	3,759,129	83,529	2.2

※決算額及び構成比は、表示単位未満を四捨五入したものです。そのため、積み上げ合計が一致しない場合があります。

●財政の変遷

(単位:千円)

●性質別歳出

(単位:千円 %)

年度	当初予算額	決算額		地方 交付税額	地方債 現在高
		歳入	歳出		
H20	2,770,000	3,056,516	2,871,169	865,119	3,922,612
21	2,664,000	3,373,155	3,152,291	947,476	3,694,063
22	2,930,000	3,496,477	3,269,253	1,063,386	3,403,340
23	3,140,000	3,554,851	3,302,855	1,120,656	3,226,470
24	3,490,000	3,896,852	3,692,887	1,075,519	3,373,815
25	3,000,000	3,509,305	3,271,677	1,137,030	3,322,485
26	3,135,000	3,412,294	3,230,920	1,093,245	3,203,694
27	3,202,000	3,688,753	3,434,507	1,267,235	3,059,389
28	3,927,000	4,350,582	4,196,593	1,247,545	3,313,688
29	3,523,000	3,914,292	3,759,129	1,213,555	3,188,663
30	3,737,682	4,031,773	3,842,658	1,212,792	3,311,241

科目	平成30年度		平成29年度	増 減	
	決算額①	決算額②	決算額②	①-② ③	③/②× 100
人件費	762,350	763,911	763,911	△ 1,561	△ 0.2
物件費	932,784	875,831	875,831	56,953	6.5
扶助費	279,947	295,826	295,826	△ 15,879	△ 5.4
維持補修費	31,045	32,813	32,813	△ 1,768	△ 5.4
補助費等	451,832	537,672	537,672	△ 85,840	△ 16.0
普通建設 事業費	511,139	289,289	289,289	221,850	76.7
災害復旧 事業費	7,372	6,840	6,840	532	7.8
公債費	345,176	382,175	382,175	△ 36,999	△ 9.7
繰出金	367,902	382,167	382,167	△ 14,265	△ 3.7
その他 (積立金等)	153,111	192,605	192,605	△ 39,494	△ 20.5
合 計	3,842,658	3,759,129	3,759,129	83,529	2.2

●平成30年度 特別会計決算(単位:千円)

会 計		予算額	決算額
国民健康保険 特別会計	歳入	1,191,367	1,290,230
	歳出		1,172,150
介護保険 特別会計	歳入	1,097,288	1,113,326
	歳出		1,028,396
後期高齢者 医療特別会計	歳入	148,028	147,273
	歳出		147,057

●平成30年度 企業会計決算(単位:千円)

区 分	予算額	決算額
水道事業収益	344,861	336,278
営業収益	246,628	239,176
営業外収益	98,233	97,102

区 分	予算額	決算額
水道事業費用	334,553	333,700
営業費用	327,240	326,848
営業外費用	7,008	6,852
特別損失	105	0
予備費	200	0

●町有財産の状況

(H30決算)

土 地	1,416,863㎡	財政調整基金	365,661千円	コミュニティ整備資金貸付基金	7,550千円
建 物	43,102㎡	減債基金	11,084千円	教育施設建設基金	107,633千円
出資による権利	1,201,521千円	地域福祉基金	10,848千円	活力あるふるさとづくり基金	168,892千円
土地開発基金 預金	25,000千円	開発基金	1,725千円	教育振興基金	7,825千円
防災行政無線施設整備基金	75,007千円	中山間ふるさと保全対策基金	3,275千円	公共施設維持管理基金	88,624千円

農 業

◎昭和40年度～平成7年度は、千葉県農業基本調査

◎平成11年度、16年度、21年度、26年度は農林業センサス
(各年2月1日現在)

●農家数の動き

(戸) ●経営規模別農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	専 業	第1種兼業	第2種兼業	年 度	総 数	30未満 (a)	30~50 (a)	50~100 (a)	100~150 (a)	150以上 (a)	例外規定
S40	681	49	278	354	S40	681	192	106	199	154	23	7
45	608	34	198	376	45	608	155	104	187	132	30	0
50	470	24	144	302	50	470	96	83	206	71	11	3
55	430	23	120	287	55	430	86	81	185	59	13	3
60	387	31	25	331	60	387	65	66	183	50	21	2
H2	340	31	16	293	H2	340	39	69	146	56	28	2
7	322	32	10	280	7	322	46	57	133	58	26	2
11	256	31	12	213	11	256	60	53	99	26	16	2
16	160	9	53	98	16	160	2	38	85	16	14	0
21	125	21	15	89	21	125	2	28	58	15	22	0
26	96	21	13	62	26	96	5	17	41	14	19	0

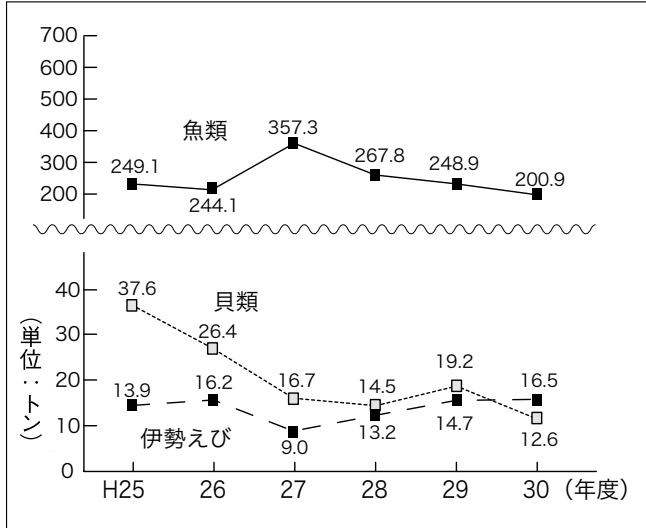
● 農家の推移

年 度	総農家 世帯員数	経営耕地面積(ha)			水稲(a)
		田	畑	その他	
S40	3,459	355	91	3	32,835
45	2,882	341	70	7	28,108
50	2,204	247	46	7	22,549
55	1,941	234	51	5	19,930
60	1,667	226	51	6	19,357
H2	1,413	217	60	4	16,727
7	1,310	208	37	4	15,506
11	1,021	139	22	3	12,246
16	806	121	30	2	11,969
21	469	95	17	1	10,193
26	460	114	20	1	10,315

※総農家世帯員数及び水稲面積は御宿町の統計

水産業

● 年次別水揚高の推移



● 登録漁船隻数

(各年12月31日現在)

登録漁船隻数	年			
	H 27	H 28	H 29	H 30
御 宿	25	24	20	20
岩 和 田	76	68	65	58

● 漁業組合の状況

(H31.3.31)

組合名	御宿岩和田漁業 協 同 組 合	御宿岩和田漁業 協同組合御宿支所
正 組 合 員	65	12
准 組 合 員	246	46
合 計	311	58

● 主な魚種別水揚高 (港勢調査)

(各年12月31日現在) (単位: トン)

魚種	年			
	H 27	H 28	H 29	H 30
ま ぐ ろ	9.2	6.7	4.1	6.7
か つ お	201.1	103.4	80.7	37.2
ぶ り	0.1	0.6	0.1	0.2
ひ ら め	5.6	2.4	1.3	0.4
た い	1.1	1.0	1.2	0.8
す ず き	0.3	0.1	0.2	0.1
き ん め	115.9	124.1	123.4	143.5
え び	9.0	13.2	14.7	16.5
あ わ び	1.0	1.0	1.4	2.7
さ ざ え	15.7	13.5	17.8	9.9
い か	6.0	11.2	23.2	0
雑 魚	18.0	18.3	14.7	12.0
合 計	383.0	295.5	282.8	230.0

観光業

(産業観光課調べ)

● 観光施設等入込数

区 分	年 度	27年	28年	29年	30年
	観光客数 (人)	夏季	130,949	134,461	60,525
	年間	353,623	369,243	280,331	303,905
ホテル・旅館(軒)		41	41	40	40
ペンション 民宿・保養所(軒)		40	41	42	37
海の家(軒)		10	10	10	9
駐 車 台 数(台)		11,745	11,501	10,470	10,978
町の観光投入額(千円)		178,563	135,359	126,294	135,617

※宿泊施設については、平成26年度までは町による集計

平成27年度からは夷隅健康福祉センター事業年報

※町の観光投入額は観光費を含む商工費の総額です。

※観光客数については、平成29年度に集計方法の見直しを行いました。

● 平成30年度各種イベント入込状況

行 事	入込数 (人)
おんじゅく花火大会 (8月)	5,000
ビーチバレーボール ムーンカップイン御宿 (8月)	3,200
おんじゅく伊勢えび祭り (9月～10月)	22,000

● 月の沙漠記念館入館等の状況(決算)

年 度	入場者数 (人)	入館収入 (千円)	売店収入等 (千円)
H18	17,637	5,876	1,765
19	15,250	5,060	1,819
20	11,624	3,807	1,930
21	16,247	4,813	2,113
22	12,179	3,733	1,740
23	9,726	2,936	1,317
24	16,367	2,494	1,296
25	13,952	2,550	1,306
26	15,897	2,766	1,209
27	17,117	2,376	1,434
28	24,960	2,138	1,333
29	22,563	2,147	1,313
30	22,635	2,138	1,155

● 御宿町営ウォーターパーク入場等の状況

年 度	入場者数 (人)	入場収入 (千円)	売店収入等 (千円)
H18	14,730	8,973	2,318
19	16,513	10,124	2,619
20	14,686	8,929	2,116
21	13,992	8,392	2,008
22	17,016	9,863	2,275
23	13,642	8,036	1,980
24	14,456	8,796	2,016
25	16,079	9,546	2,153
26	17,411	10,455	2,343
27	19,951	12,367	2,770
28	20,024	12,351	2,898
29	17,412	10,225	2,410
30	21,876	13,408	2,744
R1	22,569	14,535	3,231

● 平成30年度月の沙漠記念館企画展

内 容	展 示 期 間	入館者数(人)
つるし飾り展	平成30年 2月17日～平成30年 4月24日	15,560
今井俊、直江みちる メキシコのお盆展	平成30年 4月26日～平成30年 7月 3日	1,781
崎長史 寄贈記念館収蔵展	平成30年 7月 5日～平成30年 9月 4日	1,614
にしもとおさむ作品展	平成30年 9月 6日～平成30年 11月 20日	2,247
多彩な加藤まさを回顧展	平成30年 11月 22日～平成31年 2月 11日	1,486
つるし飾り展	平成31年 2月 16日～平成31年 4月 23日	15,547

商工業

● 工業(製造者)の状況(工業統計調査)

(各年度12月31日現在 H23は2月1日現在 H27は7月1日現在)

年度	事業所 (戸)	従業者数 (人)	年間製造品 出荷額等 (百万円)
H21	9	119	962
22	8	123	1,012
23	11	132	1,125
24	9	132	1,427
25	8	126	1,228
26	8	127	1,235
27	11	119	1,059
28	7	111	1,068
29	6	112	1,181

※ H23 は経済センサスー活動調査より
 ※ H27 は経済センサスー基礎調査より

● 商業の状況(商業統計調査)

(H26.7.1)

中分類	項目	商店数 (店)	従業員数 (人)	年間商品 販売額 (百万円)	売場 面積 (㎡)
卸 売 業 計		8	30	944	—
小 売 業 計		72	310	3,471	5,994
	繊維、衣服、身の回 り品小売業	5	10	x	753
	飲 食 料 品 小 売 業	27	155	1,793	1,711
	機 械 器 具 小 売 業	8	24	201	485
	そ の 他 の 小 売 業	31	119	1,425	3,045
	無 店 舗 小 売 業	1	2	x	—
合 計		80	340	4,415	5,994

※経済産業省大臣官房調査統計グループ構造統計室商業統計班
 平成 26 年商業統計表より
 ※xの数値は、事業所数が少ないため秘匿されています。

建設

● 道路の内訳

(道路台帳 H31.4.1)

			単位	町道	
路 線 数	本	1,446			
実 延 長	m	254,137			
内 訳	改 良 済 延 長	m	81,733		
	未 改 良 延 長	m	172,404		
幅 員 別 内 訳	改 良 済	13 m以上	m	38	
		5.5 m以上	m	24,185	
		5.5 m未満	m	57,510	
	未 改 良	5.5 m以上	m	-	
		3.5 m以上	m	7	
		3.5 m未満	m	172,397	
	うち自動車交通不能	m	122,077		
路 面 別 内 訳	未 舗 装 道	m	150,924		
	舗 装 道	セメント系	m	4,443	
		アスファルト系	高級	m	-
			簡易	m	98,770
		計	m	103,213	
橋 梁 延 長	m	543			
隧 道 延 長	m	413			

● 建築届出件数の推移

年	区分	専用住宅	旅館	共同住宅	併用住宅	工場	その他	計
H24		0	0	0	0	0	4	4
25		11	0	0	0	0	11	22
26		0	0	0	0	0	2	2
27		3	0	0	0	0	1	4
28		2	0	0	0	0	1	3
29		4	0	0	0	0	1	5
30		4	0	0	0	0	2	6

● 町道の状況

(道路台帳 H31.4.1)

実延長 254,137m	
舗装済延長 103,213m	未舗装 150,924m

● 林道の状況

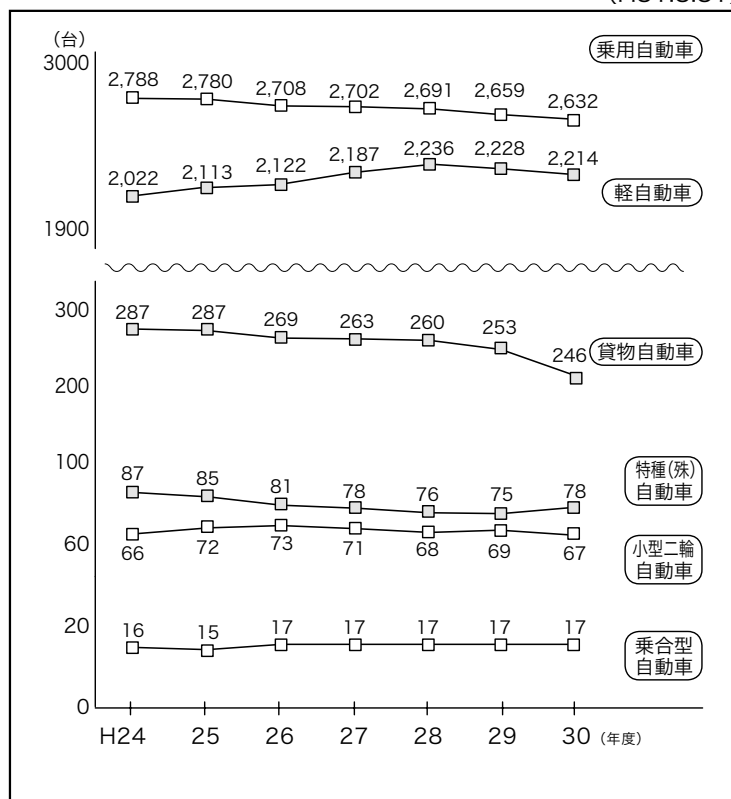
(林道台帳 H31.4.1)

延長 12,378m

交通・防災

●自動車保有台数の推移

(H31.3.31)



(国土交通省関東運輸局調べ他)

●消防の施設状況

(H31.4.1)

消防ポンプ車	6台	防火水槽	82か所
軽小型ポンプ積載車	2台	消火栓	179台
指揮広報車	1台	小型ポンプ	7台
防災広報車	1台	小型ポンプ積載照明車	1台

●消防団

(H31.4.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1	3	12	5	9	30	99	159

●火災発生件数

(H30.12.31)

年次	火災件数				火災面積 (㎡)	
	総数	建物	山林原野	その他	建物	山林その他
H25	2	1	0	1	42	3
26	4	2	0	2	91	53
27	3	2	0	1	3	0
28	1	1	0	0	35	0
29	5	3	1	1	18	1,000
30	5	4	0	1	115	0

●交通事故発生件数の推移

(交通白書) (各年12月31日現在)

年	区分	発生件数	死者数	負傷者数
H24		20	0	25
25		22	0	27
26		30	1	43
27		10	0	11
28		20	1	21
29		25	0	26
30		14	0	15

●災害時の避難場所

	名称	所在地
1	御宿中学校	新町68-2
2	旧岩和田小学校	岩和田1084
3	布施小学校	上布施909
4	旧御宿高校	久保1528-1
5	御宿町営野球場	久保1135-1
6	御宿児童館	新町419-6
7	実谷区民館	実谷579-1
一時避難場所		
8	サンドスキー場	岩和田1354
9	浅間山	新町56
10	御宿台多目的広場	御宿台29-1
11	ビューパレー御宿	須賀488-1
12	ビクトリマンション	久保1878
13	シーサイドパレス御宿	新町816-23
14	ローレルプラザ御宿第1	浜467-3
15	センチュリー御宿シーサイド2号館	浜208-2
16	シーサイドサーフ御宿	新町854
17	エスカール御宿	須賀496-1
18	クアライフ御宿(8:00~17:00)	浜2143-2
福祉避難所		
19	御宿町地域福祉センター	久保1135-1

● 消火栓の設置個数

(H31.4.1)

地区名	設置個数	地区名	設置個数
須賀	15	六軒町	8
浜	10	岩和田	16
高山田	6	実谷・七本	12
久保	16	上布施	22
新町	13	御宿台	61
合計			179

● 自主防災組織の状況

設置年月日	地区名
平成9年8月1日	岩和田
平成10年8月1日	新町
平成11年8月1日	浜
平成12年8月1日	須賀
平成13年8月1日	六軒町
平成14年8月1日	久保
平成15年8月1日	上布施
平成16年8月1日	実谷
平成17年8月1日	高山田
平成18年8月1日	御宿台

保 健

(保健福祉課調べ R1.10)

● 胸部検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H25	4,922	1,007	20.5%
26	4,355	1,098	25.2%
27	4,270	1,063	24.9%
28	4,290	1,029	24.0%
29	4,387	985	22.5%
30	4,452	1,007	22.6%
R1	4,454	1,006	22.6%

● 胃がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H25	4,526	508	11.2%
26	4,392	594	13.5%
27	4,349	514	11.8%
28	4,391	492	11.2%
29	4,398	452	10.3%
30	4,463	456	10.2%
R1	4,449	493	11.1%

● 子宮がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H25	3,044	364	12.0%
26	2,985	373	12.5%
27	2,978	344	11.6%
28	2,948	347	11.8%
29	2,930	342	11.7%
30	2,956	349	11.8%
R1	2,914	346	11.9%

● 乳がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H25	2,876	634	22.0%
26	2,757	653	23.7%
27	2,785	649	23.3%
28	2,823	677	24.0%
29	2,819	681	24.2%
30	2,840	686	24.2%
R1	2,787	663	23.8%

● 大腸がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H25	4,414	1,073	24.3%
26	4,802	1,179	24.6%
27	4,685	1,158	24.7%
28	4,692	1,075	22.9%
29	4,783	1,033	21.6%
30	4,848	1,059	21.8%
R1	4,810	1,038	21.6%

● 前立腺がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H25	2,349	362	15.4%
26	2,342	399	17.0%
27	2,354	365	15.5%
28	2,358	392	16.6%
29	2,109	385	18.3%
30	2,161	383	17.7%
R1	2,092	433	20.7%

年金・医療・保健

● 国民年金受給者の状況

(各年度決算)

年 度	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
老齢基礎年金	3,294	2,211,018	3,418	2,277,083	3,478	2,324,428
障害基礎年金	120	102,926	118	101,262	118	100,813
遺族基礎年金	19	13,509	19	13,495	24	17,510
寡 婦 年 金	3	1,399	3	1,387	4	1,518
老 齢 年 金	126	58,797	102	48,181	87	41,120
通算老齢年金	50	13,225	42	10,999	40	10,470
旧国民年金 障 害 保 険	6	4,876	6	4,091	4	3,312
合 計	3,618	2,405,750	3,708	2,456,498	3,755	2,499,171

● 介護申請等の状況

(保健福祉課調べ)

年 度	申請 総数	認定 総数	介護サービス利用者		
			居宅 サービス	施設 サービス	給付金 (千円)
H24	629	615	308	121	780,175
25	643	606	339	123	838,903
26	650	644	369	109	876,943
27	666	649	365	135	913,259
28	631	615	405	123	928,641
29	637	611	370	136	947,716
30	488	474	348	126	923,305

● 特定健康診査受診状況 (御宿町国民健康保険)

年 度	対象者数	受診者数	受診率
H26	2,548	841	33.0%
27	2,489	786	31.6%
28	2,433	768	31.6%
29	2,312	746	32.3%
30	2,210	733	33.2%
R1	2,161	738	34.2%

● 後期高齢者医療保険加入者及び給付状況 (各年度決算)

年 度	加入者数	医療費(町支弁額) (千円)
H26	1,789	108,654
27	1,819	111,806
28	1,856	113,308
29	1,897	104,740
30	1,931	107,873

● 国保健康保険加入者及び給付状況

(各年度決算)

年 度	世帯数	加入者数(人)				医療費(町支弁額)(千円)			
		一般	退職	国保老人	合計	一般	退職	国保老人	合計
H22	1,823	3,079	184	0	3,263	645,260	39,462	0	684,722
23	1,827	3,053	193	0	3,246	725,914	50,697	0	776,611
24	1,853	3,072	204	0	3,276	764,277	56,513	0	820,790
25	1,851	3,062	176	0	3,238	766,403	44,459	0	810,862
26	1,829	2,987	141	0	3,128	786,053	20,158	0	806,211
27	1,822	2,918	121	0	3,039	799,593	23,713	0	823,306
28	1,770	2,814	83	0	2,897	816,289	18,333	0	834,622
29	1,686	2,676	43	0	2,719	794,996	8,526	0	803,522
30	1,616	2,532	5	0	2,537	803,301	3,543	0	806,844

環境

●ごみ収集の状況 (廃棄物実態調査)

年度	可燃物	不燃物	計(トン)
H15	3,943	658	4,601
16	3,560	643	4,203
17	3,575	771	4,346
18	3,512	745	4,257
19	3,502	724	4,226
20	3,301	690	3,991
21	3,437	686	4,123
22	3,410	654	4,064
23	3,218	637	3,855
24	2,963	632	3,595
25	2,602	623	3,225
26	2,554	667	3,221
27	2,491	594	3,085
28	2,562	611	3,173
29	2,465	555	3,020
30	2,469	591	3,060

●し尿処理の状況 (廃棄物実態調査)

(各年3月31日現在)

年 度		H24	25	26	27	28	29	30
処理計画人口	(人)	8,017	8,000	7,878	7,809	7,723	7,631	7,542
①非水洗化人口	(人)	1,327	1,255	1,132	1,082	982	929	843
・計画収集人口	(人)	1,307	1,236	1,115	1,067	969	917	832
・自家処理人口	(人)	20	19	17	15	13	12	11
②水洗化人口 (浄化槽)	(人)	6,690	6,745	6,746	6,727	6,741	6,702	6,699
し尿収集の状況	(kl)	3,719	3,691	3,503	3,411	3,102	3,242	2,940
①し尿	(kl)	1,287	1,256	1,189	1,111	960	941	847
②浄化槽汚泥	(kl)	2,432	2,435	2,314	2,300	2,142	2,301	2,093
収集職員数	(人)	3	3	2	2	2	2	2
バキューム車	(台)	1	1	1	1	1	1	1

水道

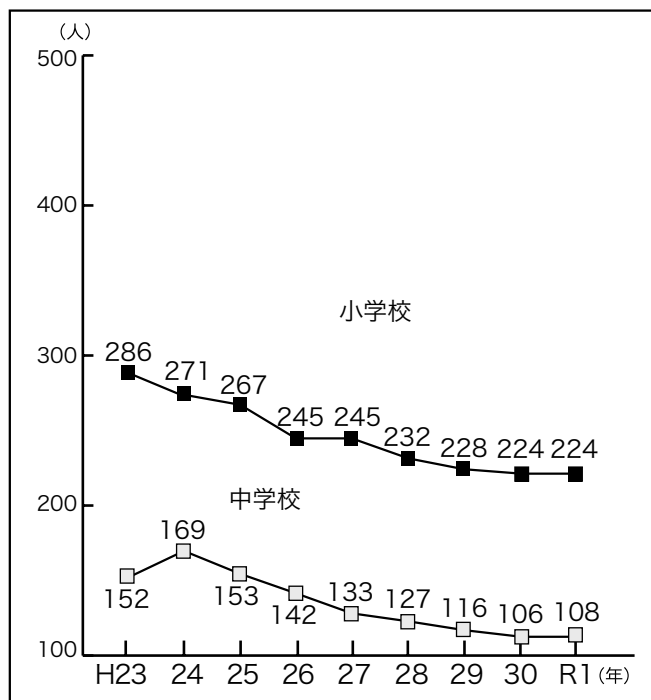
●水道事業変遷

年度	年度末 給水人口 (人)	年度末 給水戸数 (戸)	年 間 取 水 量 (m ³)	年 間 受 水 量 (m ³)	年 間 給 水 量 (m ³)	年 間 使 用 量 (m ³)	1ヶ 月 平 均 給 水 量 (m ³)	1ヶ 月 平 均 使 用 水 量 (m ³)	給水原価 (円・銭)	資 本 費 (円・銭)	施 利 設 利 用 率 (%)
H20	7,891	3,629	929,204	296,813	970,495	885,025	80,875	73,752	294.50	173.40	37.48
21	7,898	3,676	876,441	278,062	943,371	888,952	78,614	74,079	281.60	164.89	36.43
22	7,878	3,709	821,270	314,927	931,822	912,788	77,652	76,066	276.95	158.63	35.98
23	7,849	3,716	802,435	344,920	961,159	905,822	80,097	75,485	294.96	157.45	37.01
24	7,757	3,727	778,067	340,519	915,578	891,752	76,298	74,313	297.73	156.86	33.04
25	7,736	3,760	841,933	351,325	986,670	933,590	82,223	77,799	279.46	149.36	35.61
26	7,628	3,787	762,691	347,315	922,794	868,329	76,900	72,361	350.32	226.33	33.31
27	7,580	3,792	743,148	347,353	915,820	871,777	76,318	72,648	335.58	194.86	32.96
28	7,463	3,815	757,377	346,177	914,254	876,185	76,188	73,015	339.61	187.56	33.00
29	7,376	3,833	765,349	346,577	908,990	876,602	75,749	73,050	356.08	188.53	32.81
30	7,317	3,844	779,211	346,566	929,922	867,364	77,494	72,280	367.14	200.85	33.57

教 育

● 児童・生徒数の推移 学校基本調査

(各年5月1日現在)



● 御宿町教育委員会 歴代教育長

(R1.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	片岡 要	昭和 28. 4. 1	昭和 43. 9.30
2	佐藤 喜郎	昭和 43.10. 1	昭和 47. 4.30
3	統合教育委員会	昭和 47. 5. 1	平成 3. 3.31
4	大鐘 孝	平成 3. 4. 1	平成 8. 3.31
5	遠山農夫雄	平成 8. 4. 1	平成11. 3.31
6	米本 弘夫	平成11. 4. 1	平成15. 3.31
7	岩村 實	平成15. 4. 1	平成19. 3.31
8	佐藤 和己	平成19. 4. 1	平成23. 3.31
9	浅野 祥雄	平成23. 4. 1	平成30. 3.31
10	齊藤弥四郎	平成30. 4. 1	在任中

● 社会教育施設利用状況 (年間利用者数)

(教育委員会調べ)

年度	公民館	資料館	海洋センター		パークゴルフガーデン
			体育館	プール	
H22	25,534	7,744	14,224	2,162	7,732
23	25,387	6,533	14,288	2,466	7,699
24	24,896	6,624	16,504	2,766	6,739
25	26,606	6,746	17,279	3,139	6,671
26	25,261	7,518	15,248	2,204	7,160
27	25,115	8,107	16,151	2,528	6,647
28	23,051	8,222	15,824	1,937	5,027
29	26,585	8,966	14,408	-	5,178
30	23,217	8,330	17,107	-	5,658

● 文化施設

名称	施設・内容
公民館	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室 (蔵書 5,566 冊)
歴史民俗資料館	「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五論文庫、70 か国の教科書 32,077 冊 ドイツ ボウボウアタマ博物館資料
月の沙漠記念館	1 F 企画展示室、ミュージアムショップ 2 F 加藤まさを展示室 野外ステージ

● スポーツ施設等

名称	施設・内容
町 営 運 動 場	野球場、弓道場
海 洋 セ ン タ ー	体育館、トレーニングルーム
海洋センタープール	25m プール、幼児用
御宿台公園テニス場	砂入り人工芝テニスコート 6 面
町営ウォーターパーク	流れるプール、多目的プール、ウォータースライダー 3 種類など
御宿パークゴルフガーデン	パークゴルフ場 18 ホール
旧岩和田小学校体育館	体育館

指定文化財

区分	名称	所在地	伝承地	指定年月日
国指定	ミヤコタナゴ	御宿町	御宿町	S49.6.25
県指定	ドン・ロドリゴ上陸地	岩和田	〃	S41.12.2
〃	紙本著色大田喜藩陣列之図	久保	〃	H7.3.14
町指定	ドン・ロドリゴ関係遺品・サンフランシスコ号櫓	久保	個人	S49.3.27
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	妙音寺	〃
〃	亀甲地双鶴鏡	〃	〃	〃
〃	白銅鏡	〃	〃	〃
〃	木造大日如来坐像	上布施	真常寺	〃
〃	木造如意輪観音坐像	〃	〃	〃
〃	十王堂縁起	六軒町	十王堂	〃
〃	最明寺夫婦銀杏	須賀	最明寺	S53.3.7
〃	旧役場大蘇鉄	〃	御宿町	〃
〃	双盤	〃	最明寺	S54.6.27
〃	小幡神楽囃子	上布施	小幡神楽囃子保存会	S57.6.29
〃	高山田神楽囃子	高山田	高山田神楽囃子保存会	S57.9.28
〃	千人塚供養塔	新町	妙昌寺	S59.1.11
〃	閻魔胎内像・十王像	六軒町	十王堂	〃
〃	伊勢参宮絵馬	上布施	八幡神社	〃
〃	真常寺石塔	〃	真常寺	〃
〃	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	六軒町	十王堂	S60.2.12
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	観音寺	〃
〃	木造傳祐上人坐像	須賀	最明寺	〃
〃	旧布施村絵図	久保	御宿町	S62.2.19
〃	千箇寺参御首題帳	上布施	個人	〃
〃	孝女竹永志保の碑	〃	上布施区新宿	S62.10.27
〃	月夜見神社の宝塔	久保	三夜様	H4.1.30
〃	貝海女具一式	〃	御宿町	H5.2.25
〃	ハワイ出稼ぎ渡航関係書類	上布施	個人	〃
〃	実谷区八坂神社旧神輿の胴廻りの飾り彫刻	実谷	八坂神社	H7.5.25
〃	久保行屋跡の宝塔	久保	久保区	〃
〃	薬師堂の磨崖佛	岩和田	宝藏寺	H8.2.26
〃	堂坂薬師の磨崖佛	浜	最明寺	H9.1.27
〃	堂坂薬師の手洗い鉢	〃	〃	〃
〃	最明寺向拝の獅子頭、象鼻の彫刻	須賀	〃	〃
〃	御宿の海女の群像	久保	個人	H16.10.25

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市(メキシコ)
昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

野沢温泉村(長野県)
平成9年2月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

テカマチャルコ市(メキシコ)
平成25年10月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館と
ぼうぼうあたま博物館
(ドイツ・フランクフルト市)
平成3年11月姉妹館提携締結



感染性胃腸炎に注意しましょう

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は冬場に増加し、嘔吐、下痢、腹痛などの症状を引き起こします。生や加熱不足の汚染された二枚貝を食べたり、感染した人の便や嘔吐物に触れた手を介したりすることによって感染します。

【予防のポイント】

- 調理や食事の前、トイレの後は手を洗いましょう。特に、指先・指の間・親指周り・手首・手のしわは汚れが残りやすいので、念入りに洗いましょう。
- 下痢や嘔吐などの症状がある場合は、食品を直接取り扱う作業は避けましょう。
- 感染した人の便や嘔吐物を処理する場合は、必ず使い捨てのビニール手袋やマスクを着用しましょう。
- 処理後の床や感染した人が触れた場所などは、適切な濃度の塩素系消毒薬で消毒しましょう。
- 食品は、中心までしっかり加熱しましょう。

【問合せ】

夷隅健康福祉センター(夷隅保健所)
TEL 0470-73-0904
千葉県 疾病対策課 TEL 043-223-2691

令和元年度第4四半期の粗大ごみ

戸別収集について

実施予定日	1月23日(木)	2月27日(木)	3月26日(木)
申込締切	1月15日(水)	2月17日(月)	3月16日(月)

【申込方法】

用紙に住所、氏名、電話番号、品目を明記のうえ、FAX・持参・郵送(ハガキ可)いずれかの方法にて、清掃センター(持参する場合は役場建設環境課でも可)まで提出してください。(書式は問いません。)

※収集するものは1回の申込みで5点までです。

【実施の連絡】

申込締切後、時間を調整し、申込者に電話で連絡します。

【処理料金(手数料)】

1kg当たり90円。積み込みの際に計量を行い、その場で料金を頂きます。また、家電4品目(テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、洗濯機、衣類乾燥機)は、郵便局でリサイクル料金を支払い、リサイクル券を用意した物のみ収集が可能となり、別途に指定引取場所までの運搬料(1kg当たり3円)を頂きます。

【申込書提出先・問合せ】

〒299-5102 御宿町久保1041
清掃センター TEL・FAX 68-4613

年末年始の運転免許業務のご案内

例年、年末年始は運転免許センター、各警察署ともに混雑します。また、駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

日程	運転免許センター	警察署
12月27日(金)	通常業務	通常業務
12月28日(土) ～1月4日(土)	閉庁日	閉庁日
1月5日(日)	有効期限内の更新手続(流山運転免許センターは、優良運転者講習および高齢者講習受講済みの方に限る)、記載事項変更届、運転免許証の自主返納、運転経歴証明書の受付	閉庁日
1月6日(月)	通常業務 (試験コースを使用する業務を除く)	通常業務

【問合せ】

千葉運転免許センター(千葉市美浜区浜田2-1)
TEL 043-274-2000
流山運転免許センター(流山市前ヶ崎217)
TEL 04-7147-2000

入札結果の公表(令和元年11月)

- ◆件名 ◆場所 ◆契約期間 ◆落札業者 ◆契約金額(税抜)
- ▼御宿町浄水場アスベスト除去工事/実谷地先/令和元年11月27日～令和2年2月28日/(有)神定建設/7,850,000円
- ▼町道1097号線排水整備工事/岩和田地先/令和元年11月22日～令和2年1月31日/(有)西川土建/5,880,000円
- ▼町道3005号線排水整備工事/久保地先/令和元年11月22日～令和2年1月31日/(株)鈴木工業/3,300,000円
- ▼町道0103号線・町道1093号線舗装改良工事/岩和田地先/令和元年11月22日～令和2年1月31日/(有)神定建設/2,690,000円
- ▼町道5017号線排水整備工事/浜地先/令和元年11月22日～令和2年1月31日/(有)神定建設/浜地先/1,760,000円
- ▼町道2058号線舗装改良工事/高山田地先/令和元年11月22日～令和2年1月31日/(有)神定建設/1,670,000円
- ▼旧御宿高校入口法面崩落防止工事/久保地先/令和元年12月5日～令和2年3月19日/鈴清建設(株)/1,540,000円
- ▼町道2004号線排水整備工事/久保地先/令和元年11月22日～令和2年1月31日/(有)高倉建材土木/1,400,000円
- ▼町道1047号線排水整備工事/六軒町地先/令和元年11月22日～令和2年1月31日/(有)西川土建/1,340,000円

【問合せ】企画財政課 TEL 68-2512

おんじゅく お知らせ版

発行日 令和元年12月25日 No. 783

介護予防教室 巡回型元気いきいき教室 (新町・高山田地区)を開催します

町では、要介護状態にならないために、各区の集会所で軽い運動や脳トレーニング等を行う「巡回型元気いきいき教室」を実施します。ご近所の方お問い合わせのうえ、皆様のご参加をお待ちしています。

【日時・場所】

1月16日(木) 13:30～15:00 新町会館

1月20日(月) 13:30～15:00 高山田公民館

※他の地区は開催日が近くなりましたらお知らせします。

※申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください。

※お住まいの地区以外の会場での参加も可能です。

【対象】町内在住の方

【持ち物】タオル・飲料水(水分補給)

※動きやすい服装でお越しください。

【内容】軽い運動・脳トレーニング・レクリエーション・歌 等

【問合せ】保健福祉課 福祉介護班 TEL 68-6716

公民館2階バルコニー手摺改修工事を 実施します

公民館では、2階バルコニーの手摺改修工事及び外壁塗装工事を令和2年3月25日(予定)まで実施します。

建物周辺には足場が設置され、工事車両が出入りしますので、来館の際はご注意ください。

また、部屋の利用や駐車場の利用を一部制限する場合がございます。

利用者の皆さまにはご不便ご迷惑をおかけいたしますが、安全確保に十分配慮しながら工事を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

【問合せ】公民館 TEL 68-2947

家庭・子どもの教育相談

町では家庭教育に関する不安や悩み等についての相談を受け付けています。相談には町家庭教育指導員がお応えします。秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

なお、予定日以外でご相談のある方は公民館までお問い合わせください。

【日時】

1月 9日(木) 9:00～11:00、13:00～15:00

1月19日(日) 13:00～16:00

【場所】公民館 2階

【問合せ】公民館 TEL 68-2947

資料館の企画展を開催します

歴史民俗資料館では、企画展「歴史に残る五倫覺物語展」を開催します。

明治から大正までの五倫覺の歩みを展示します。ぜひお誘い合わせのうえご来館ください。

【展示期間】令和2年1月7日(火)～3月15日(日)

9:00～17:00

【休館日】月曜日、祝日、年末年始

※祝日が月曜の場合は、翌日火曜日も休館

【問合せ】歴史民俗資料館 TEL 68-4143

千葉県立図書館の図書貸し出しについて

公民館では、県立図書館の図書貸し出しを受け付けています。ご興味のある本、読みたい本をリクエストしませんか?

【受付方法】公民館にある申請書に記入し、事務室に提出してください。

【貸出冊数】1人5冊まで

【貸出期間】3週間

※新刊については、半年後にリクエストが出来ます。また雑誌についても、1カ月遅れのものをリクエストが出来ます。

【問合せ】公民館 TEL 68-2947

危険物取扱者試験の実施について

【試験の種類】乙種第4類のみ

【試験日及び試験会場】

令和2年3月15日(日) 敬愛大学

(千葉県稲毛区穴川1-5-21)

【願書受付期間】

○書面申請 令和2年1月20日(月)～2月10日(月)
9:30～16:00 ※土日を除く。

○電子申請 令和2年1月17日(金)～2月7日(金)
24時間対応 ※締切日は17:00まで

【願書受付場所】

一般財団法人消防試験研究センター千葉県支部
(郵送及び電子メール)

詳細は、消防試験研究センターホームページ
(<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>)をご確認ください。

【受験願書等の必要な書類】

消防本部、御宿分署ほか、夷隅郡市内の消防署や分署に用意してあります。

【問合せ】夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部
予防課 予防係 TEL 80-0132

タウンカレンダー 1月

1	水
2	木
3	金
4	土 ●可燃ごみ特別収集
5	日
6	月
7	火
8	水 ●健康づくり教室すこやか 13:00~16:00 保健
9	木
10	金 ●大多喜町・いすみ市介護予防ボランティア交流会 9:15~12:00 役場大会議室 ●健康運動教室 14:00~15:00 B&G
11	土 ●成人式 10:30~ 公民
12	日 ●消防団出初式 10:00~ 公民
13	月
14	火 ●乳幼児相談 13:30~15:00 保健
15	水 ●健康づくり教室すこやか 13:00~16:00 保健
16	木
17	金 ●介護予防サポーター養成講座① 13:30~15:30 保健 ●健康運動教室 14:00~15:00 B&G
18	土
19	日 ●町民清掃 ●サンデーオープン 9:00~12:00
20	月
21	火
22	水 ●海と山の子交流会 (~24日) ●健康づくり教室すこやか 13:00~16:00 保健
23	木
24	金 ●介護予防サポーター養成講座② 9:00~12:00 保健 ●健康運動教室 14:00~15:00 B&G
25	土
26	日
27	月 ●介護予防サポーター養成講座③ 13:30~16:00 保健
28	火
29	水 ●健康づくり教室すこやか 13:00~16:00 保健 ●つくしくらぶ 13:30~15:30 こども園
30	木 ●献血 14:00~15:45 保健 ●農業用ビニールの回収受付 (いすみ農業協同組合御宿支所) ●健康運動教室 14:00~15:00 B&G ●町県民税第4期納期限 ●介護保険料第7期納期限 ●後期高齢者医療保険料第7期納期限 ●国民健康保険税第7期納期限
31	金

保健：保健センター 公民：公民館
B&G：B&G海洋センター 御児：御宿児童館

水通り・電気のトラブル・家電の使い方等
お困り事なら



御宿町新町312
TEL 68-2157

**買ったあともおまかせください！
「即日訪問」で安心サポート**

ブログで私たちの仕事を紹介中 ▶▶▶

広告募集中

町では、「広報御宿」に有料広告を掲載しています。
店舗・企業の宣伝や求人募集などに是非ご利用ください。

- 料 金 / 1回1枠町内7,500円 町外9,000円
(6ヵ月継続申込者は1回につき500円割引)
- サイズ / このスペースの大きさ
- 申込・問い合わせ 企画財政課 TEL68-2512

まちのうごき

- 人口 ※住民基本台帳人口数
7,435 (▲9) 男 3,536 女 3,899
世帯数 3,689 (令和元年11月29日現在)
- 慶弔 出生 2 死亡 12
(令和元年11月届出)
- 交通事故発生状況
発生件数 11 死者数 1 負傷者数 15
(平成31年1月1日~11月30日)
- 御宿分署の出動状況
火災発生件数 1 救急件数 38
(令和元年11月中) 御宿分署 ☎80-0136
- ダムの貯水状況
貯水量 548,000m³
貯水率 94.6% (令和元年12月2日現在)
- 町浄水場の水質検査
令和元年11月1日 採水の検査結果
放射性セシウム 『不検出』
- エピアミー号利用状況
乗車人数 376人 (令和元年11月中)
- ふるさと納税寄附受付
寄附件数 670件
寄附総額 1,954万1千円
(令和元年11月末日現在)

制服学校指定店(男子・女子)

- ・一宮商業高校・大原高校
- ・大多喜高校・茂原樟陽高校
- ・茂原高校・長生高校

シャツ・ブラウス・ネクタイ・リボン
セーター・ソックス等取り扱っております。

大原中央商店街通り  **佐野屋**
TEL.62-0236

介護タクシー & 介護保険タクシー

特定非営利活動法人

御宿コアラ

町内の方は迎車無料です 

0470-68-4132 御宿町六軒町 462

社会で生き抜く力を身につける

学校法人 中央国際学園

中央国際高等学校

 御宿町久保1528 0120-89-0044